



2018年度 第2四半期 決算説明資料

Sapporo Group Business Results Presentation
for the Six Months Ended June 30, 2018

2018年8月3日

URL <http://www.sapporoholdings.jp>

1. 課題への取り組みと進捗	・・・ P3~P6
①海外（ベトナム酒類、北米飲料、アジア飲料）	
②国内（酒類市場の変化と対応）	
2. 第2四半期 決算概況	・・・ P7~P24
3. 2018年度 通期業績予想修正	・・・ P25~P26
Appendix	・・・ P27~P46

課題への取り組みと進捗 ①海外 Approach to issues and Progress

<重要課題>

<取り組み>

<進捗>

ベトナム酒類

構造改革の推進
 ・ディストリビューター網の見直し
 ・販促投資の見直し
 ・グローバルSCMの拠点へ（シルバー缶の製造移管等）

**構造改革は順調に進み、
前年同期比で8億円の利益改善**

北米飲料（SSC社）

CPF社との経営統合

**下期から統合効果は顕在化も、
進捗はやや遅れ気味**

アジア飲料

シンガポール

トップシェアの維持
 （非炭酸カテゴリ）

**市況の回復に伴い、
売上は前年同期比+10%程伸長**

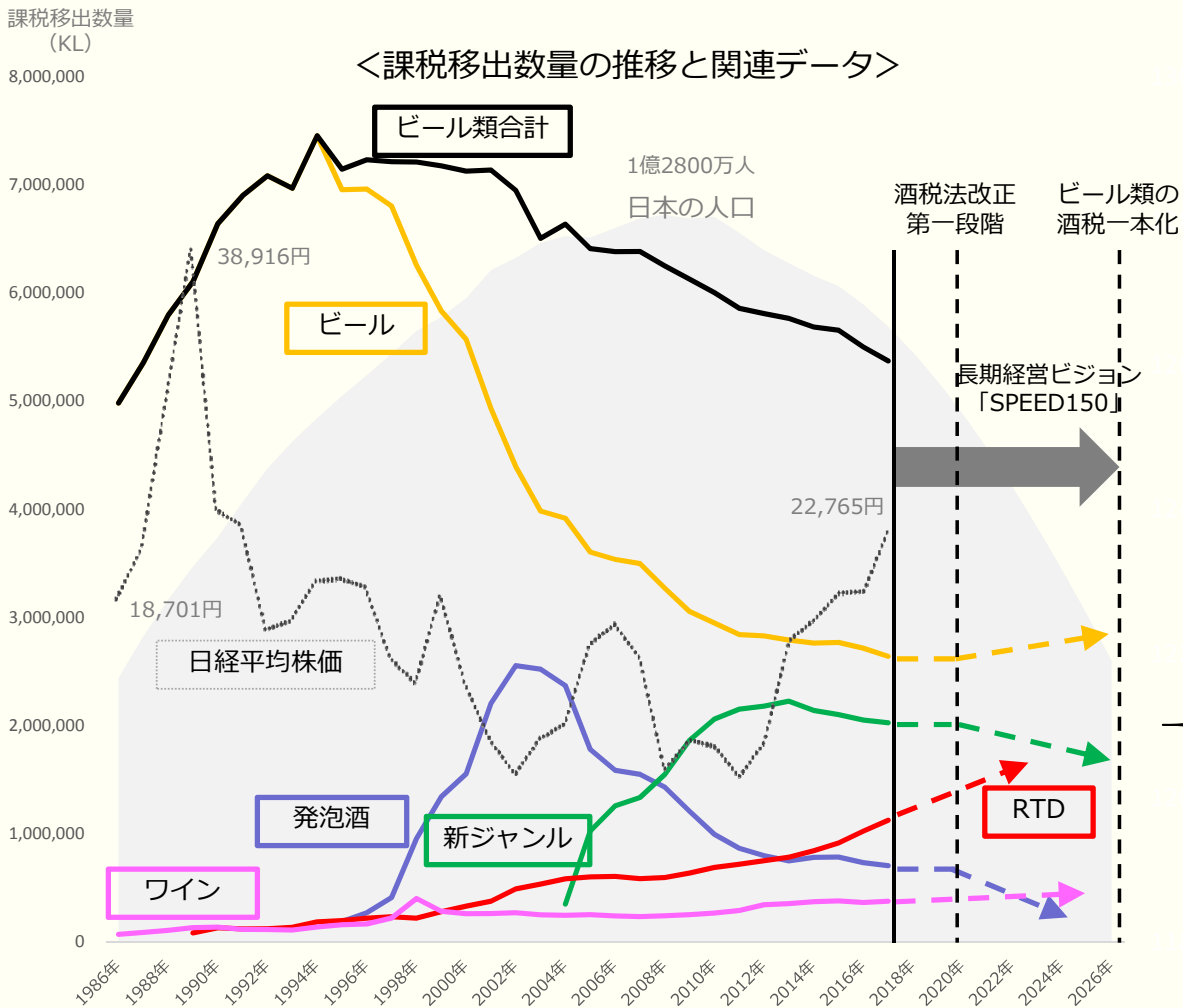
アジア各国
への輸出

商品開発、ラインナップ拡充
 （各国の税制変化に対応）

**ブルネイは回復も、
中東は苦戦し、時間を要する見込**

※CPF : Country Pure Foods
 SSC : Silver Springs Citrus

②国内酒類市場の変化 Changes in Japanese alcoholic market

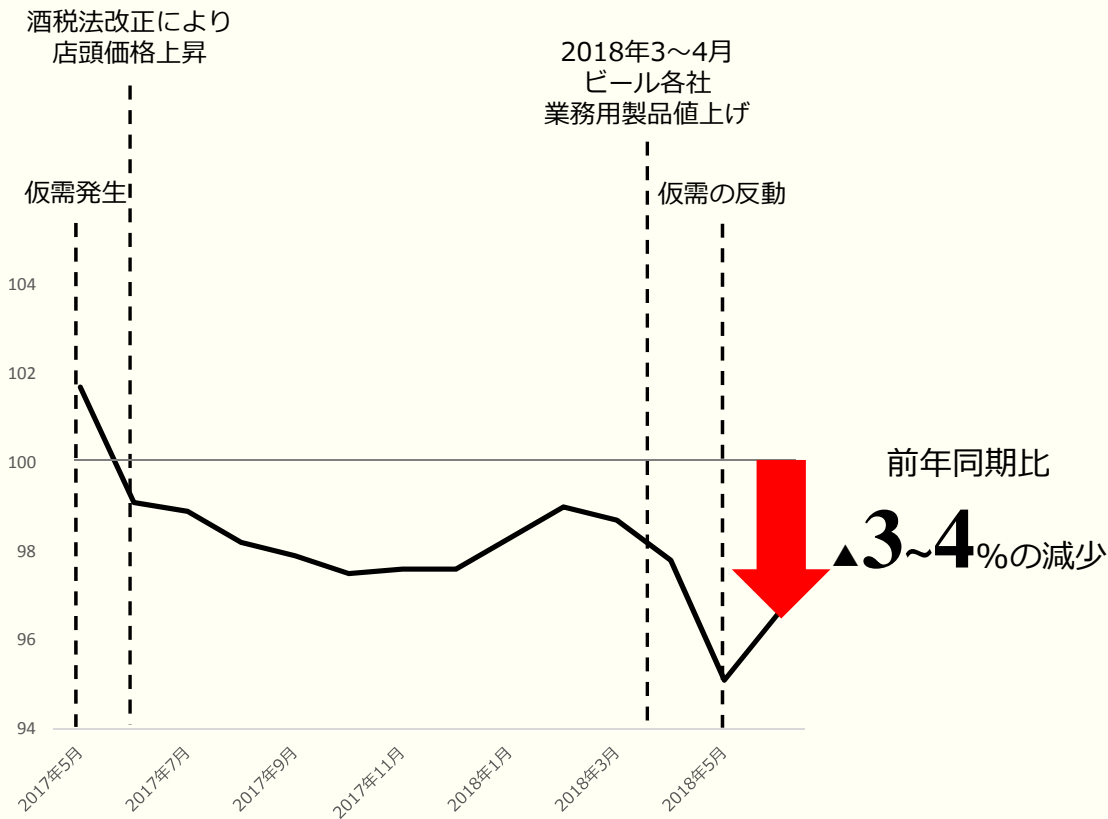


※点線矢印は予想

- Point①**
ビール の需要は減少が続いていたが、
 2020年~26年にかけて、酒税法改正を機に回復が予想される
- Point②**
発泡酒 の需要は減少トレンドが継続
- Point③**
新ジャンル の成長は鈍化
 2020年以降はビールへのシフトが予想される
 一方で、国内酒類市場における規模は依然高い水準
- Point④**
RTD はビール類からのシフトが進み急成長
- Point⑤**
ワイン は幾度かのブームを経て、安定成長
 特に日本ワインは伸長

②国内酒類市場の変化 Changes in Japanese alcoholic market

<ビール類 総需要の前期比推移 (販売数量 累計ベース) >



主な要因①

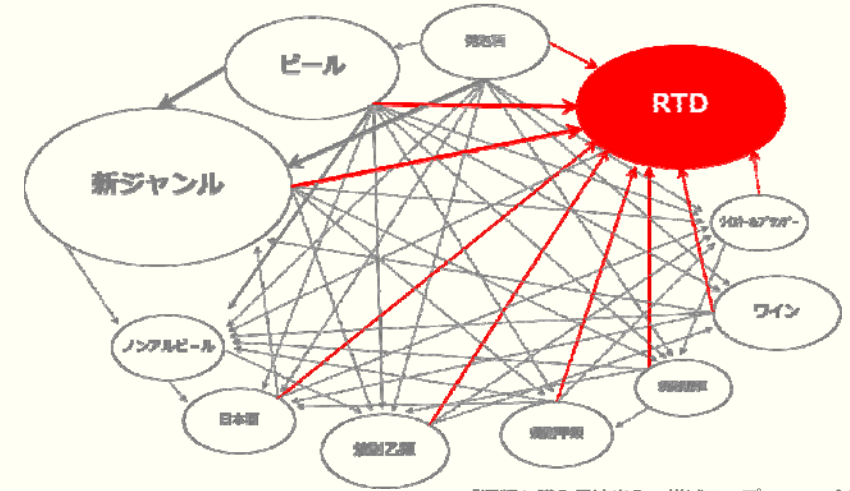


年初から想定していた市場の縮小

主な要因②



RTD への需要シフトが加速



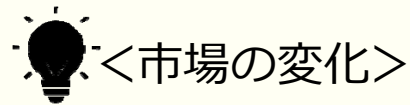
「酒類」購入量流入出 増減マップ <<全国>>
2017年1-6月v.s.2018年1-6月 (容量ベース)

主な要因③

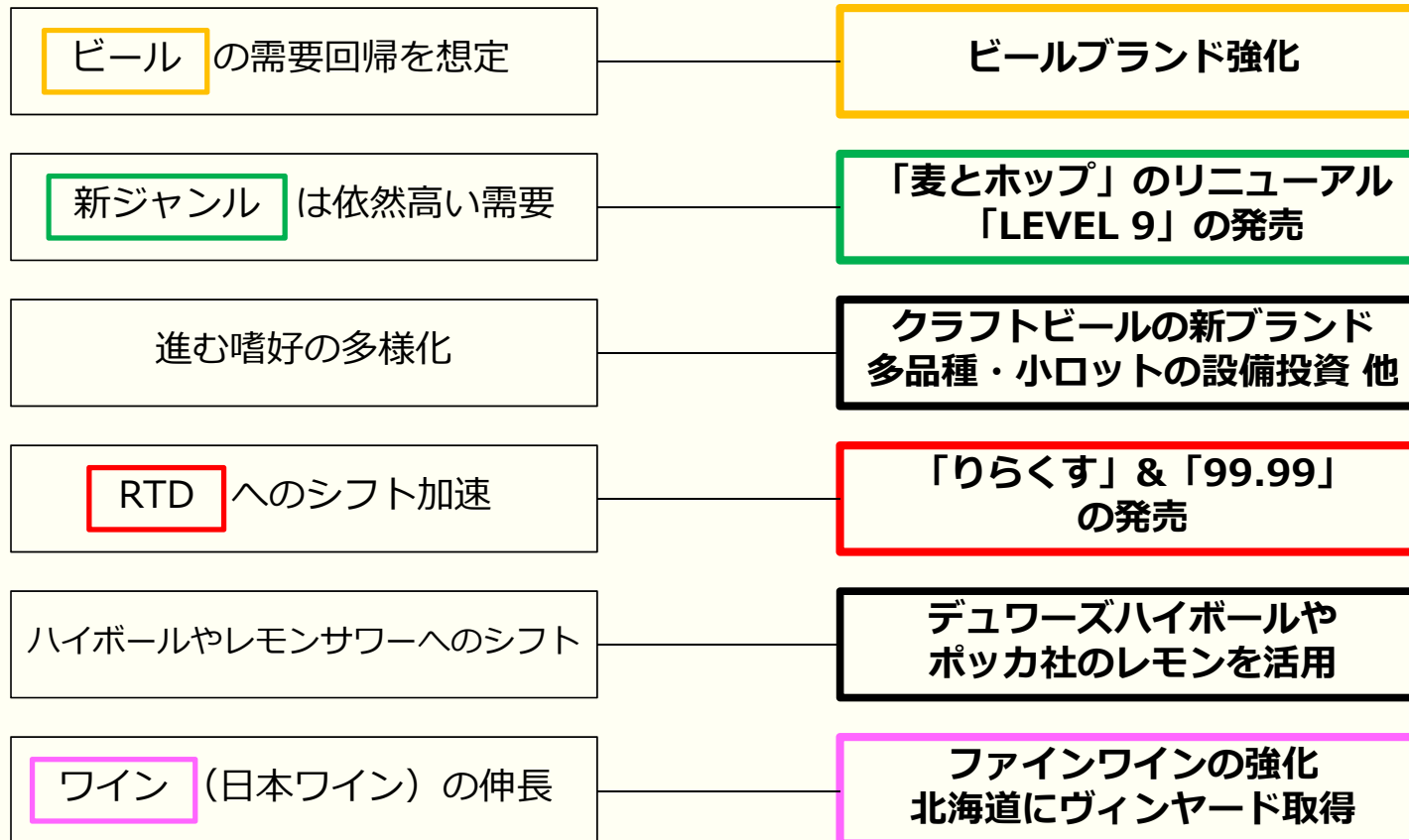


樽、瓶商品の値上げによる業務用の冷え込み
ハイボールやレモンソーダへのシフト

②国内酒類市場の変化を受けて Action to changes in Japanese alcoholic market



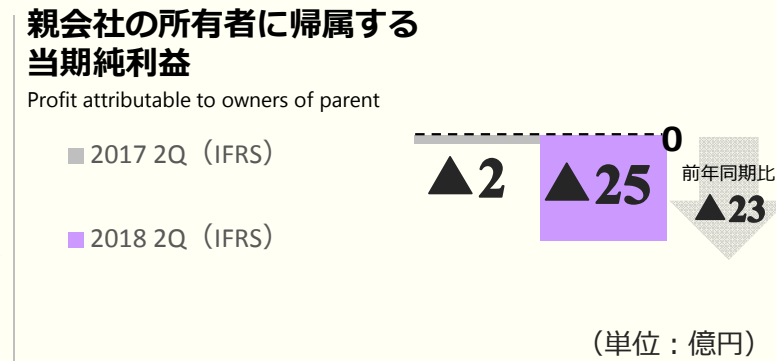
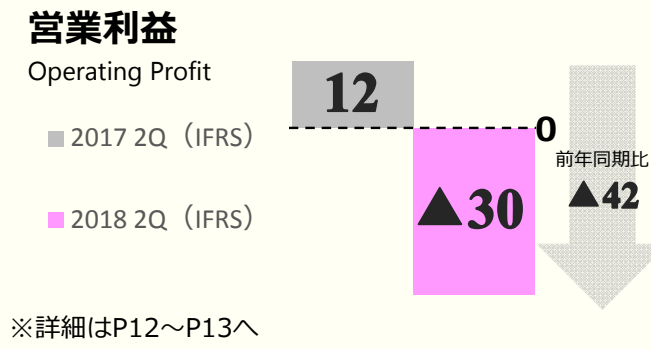
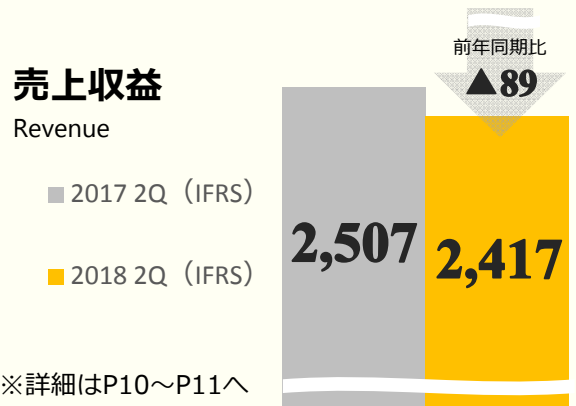
＜当社の取り組み＞



第2四半期 決算概況



新ジャンルや缶コーヒーなど、中長期的には優先度の低いカテゴリで苦戦
厳しい業績だが、注力分野の成長を優先し投資していく



➤ 国内酒類事業 (▲58億円) と食品・飲料事業 (▲31億円) の減収幅が大きく、前年同期比で89億円の減収

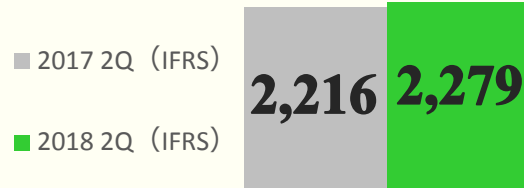
➤ 主に国内酒類事業の売上減の影響により、前年同期比▲42億円の減益

➤ 営業利益の減少に伴い、▲23億円の減益



金融負債残高

Balance of Net debt

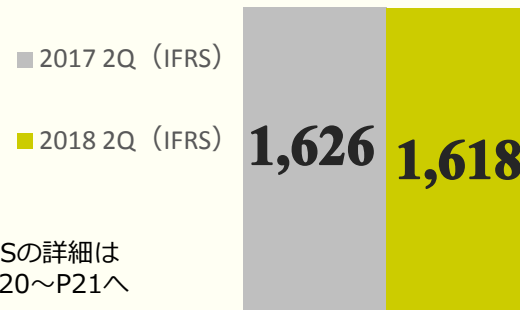


D/Eレシオ
D/E ratio

1.4倍

資本

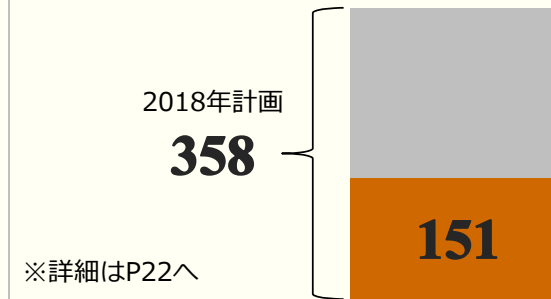
Equity



※BSの詳細は
P20～P21へ

投資額 (支払ベース)

Cash basis investment



※詳細はP22へ

グループ経営基盤の変革

Transformation of the Group management platform



➤ 広島県大崎上島町におけるレモン長期観察介入研究、本格始動
～継続的なレモン摂取による健康状態を5年間に亘り調査～

➤ 2019年卒 就職人気企業ランキング
サッポロビール社が前回189位→32位に上昇 (楽天 みんな就調査より)

※詳細はP23～P24へ

グループトピックス

Group Topics

- サッポログループ初の「統合報告書」発行 (6/18)
- 環境省JCM制度 設備補助事業に採択が決定
～ベトナムの地球温暖化対策に貢献～
- 「SNAMサステナビリティ・インデックス」構成銘柄に選定
- 「攻めのIT経営銘柄2018」に選定
- ビール4社による共同モーダルシフト開始 ※詳細はAppendix P37、P46へ

(単位：億円) Copyright, 2018 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved. 9/48

セグメント別 売上収益 Revenue by Segment

2018
Q2



	① : 2017 Q2 (日本基準)	② : 2017 Q2 (IFRS)	増減<会計基準差異> (②-①)	③ : 2018 Q2 (IFRS)	前年同期比 (③-②)	// (率) (③-②)
連結売上収益	2,580	2,507	▲73	2,417	▲89	▲3.6%
国内酒類事業 (※)	1,286	1,192	▲94 <small>(リベート売上控除▲94)</small>	1,134	▲58	▲4.8%
国際事業 (※)	327	379	52 <small>(酒税総額表示+53)</small>	378	▲1	▲0.2%
食品・飲料事業	655	628	▲27 <small>(リベート売上控除▲27)</small>	596	▲31	▲5.0%
外食事業	138	136	▲2 <small>(リベート売上控除▲2)</small>	132	▲4	▲3.2%
不動産事業	118	117	▲1	121	4	3.1%
その他	56	56	0	57	1	2.2%

※ : 2018年から「サッポロインターナショナル(株)」の輸出事業を「サッポロビール(株)」に移管。
これに伴い、2017年度は遡及適用後の金額となっている。

次ページで要因解説

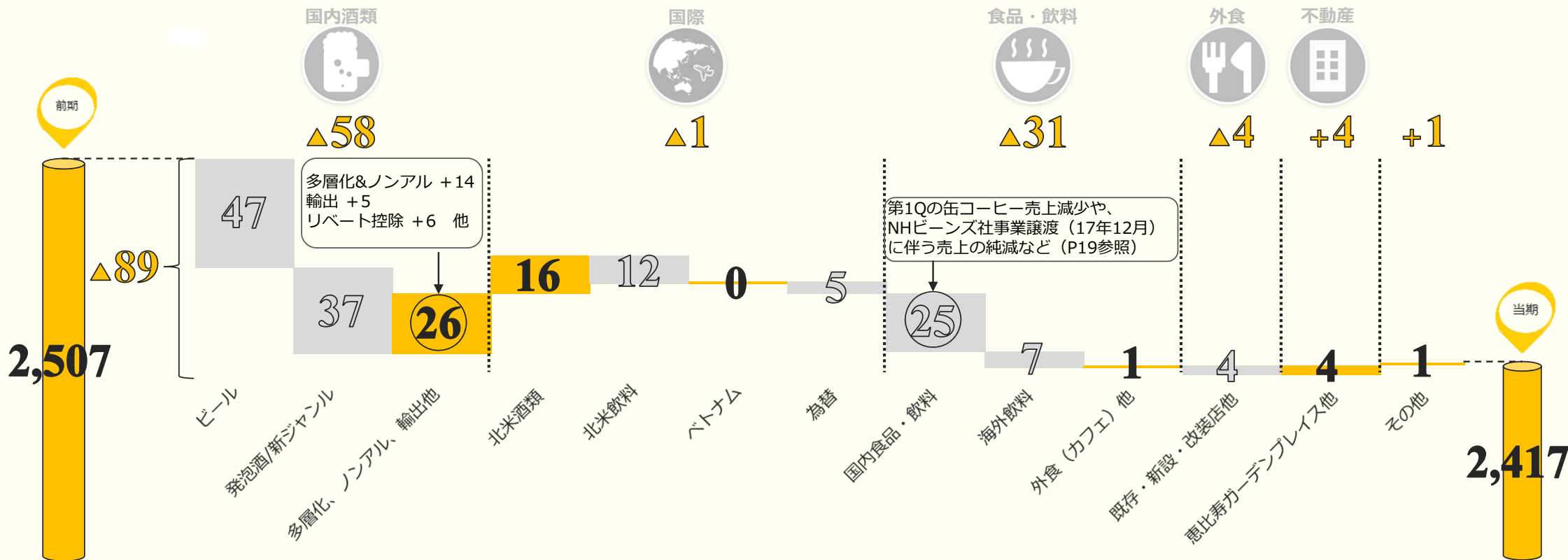
売上収益 増減の主な要因 Main Factors Contributing to Changes in Revenue

2018
Q2



🔍 : 国内のビール類、国内外の飲料事業が減収の主な要因

■ = 増加
■ = 減少



※ : 2018年から「サッポロインターナショナル(株)」の輸出事業を「サッポロビール(株)」に移管

セグメント別 IFRS 営業利益 Operating Profit by Segment

2018
Q2



	① : 2017 Q2 (日本基準)	② : 2017 Q2 (IFRS)	増減 <会計基準差異> (②-①)	③ : 2018 Q2 (IFRS)	前年同期比 (③-②)
連結営業利益	30	12	▲19 <small>(固定資産税▲13他)</small>	▲30	▲42
国内酒類事業 (※)	16	6	▲10 <small>(減価償却費▲6、退職給付費用▲3他)</small>	▲23	▲29
国際事業 (※)	▲0	5	5 <small>(のれん非償却+8、表示組替▲2他)</small>	▲2	▲7
食品・飲料事業	▲12	▲3	9 <small>(のれん非償却+11、表示組替▲2)</small>	▲13	▲10
外食事業	▲2	▲3	▲1 <small>(固定資産税▲1、表示組替+1他)</small>	▲5	▲1
不動産事業	58	42	▲16 <small>(固定資産税▲11、減価償却費▲2他)</small>	46	3
その他	▲1	▲2	▲1 <small>(表示組替▲1)</small>	▲1	1
全社	▲29	▲34	▲5 <small>(退職給付費用▲3、表示組替▲2)</small>	▲32	1

※ : 2018年から「サッポロインターナショナル(株)」の輸出事業を「サッポロビール(株)」に移管。
これに伴い、2017年度は遡及適用後の金額となっている。

次ページで要因解説

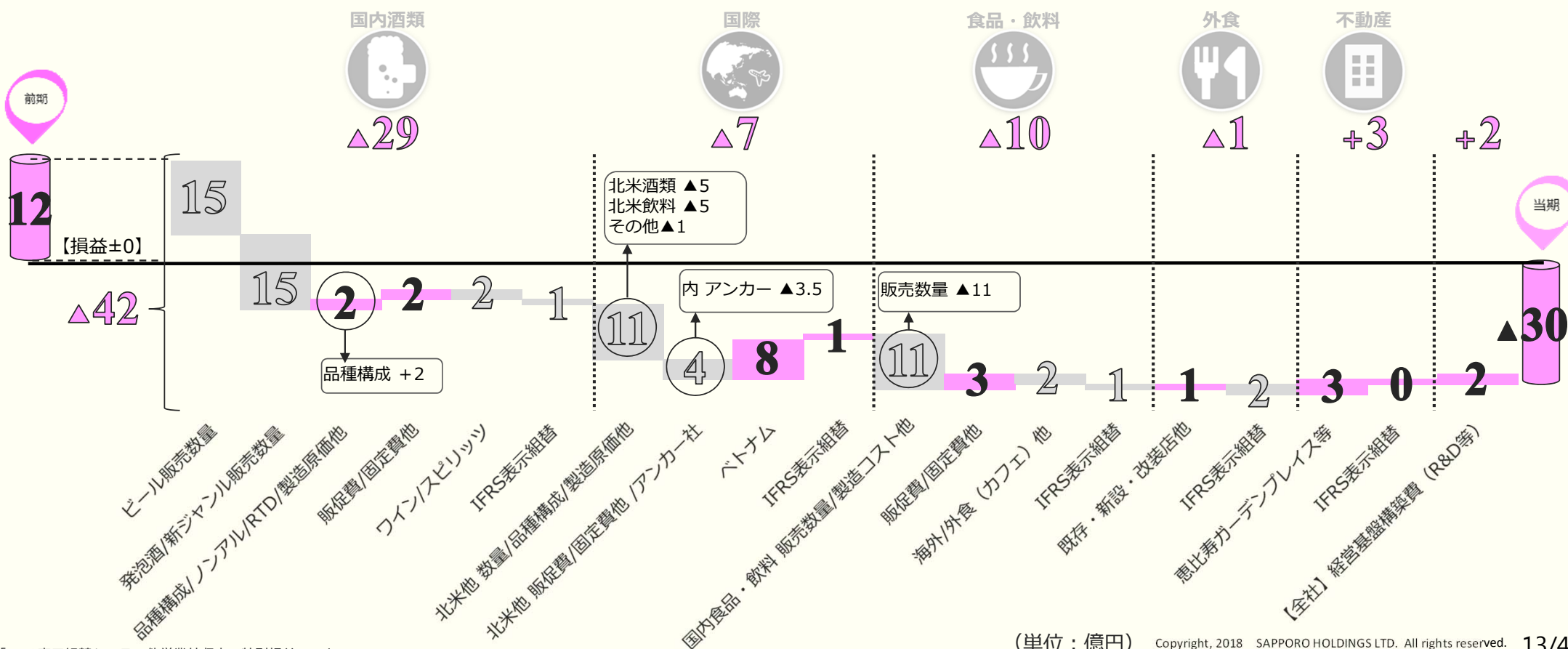
IFRS営業利益 増減の主な要因 Main Factors Contributing to Changes in Operating Profit

2018
Q2



国内酒類の売上減少が減益の主要因
ベトナムの構造改革は引き続き順調な進捗

■ = 増加
■ = 減少



※「IFRS表示組替」：その他営業外収支・特別損益のこと。



国内酒類事業

Japanese Alcoholic Beverages

売上収益 Revenue **1,134** 前年同期比 YoY Change **▲58**

IFRS 営業利益 Operating profit **▲23** 前年同期比 YoY Change **▲29**

※前年同期比はIFRSベースの比較

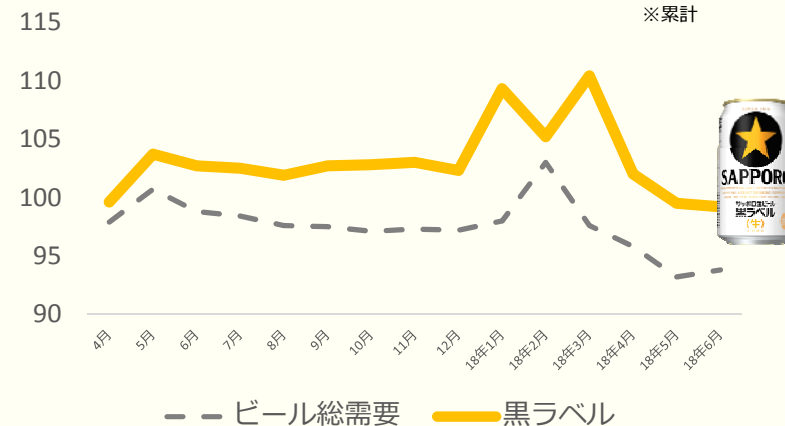
2018 Q2

Positive

- 黒ラベルブランドの成長継続、缶は前年同期比**105%**
- RTDは前年同期比**124%**
「りらくす」をはじめ順調に推移

※黒ラベルは売上数量、RTDは売上金額ベース

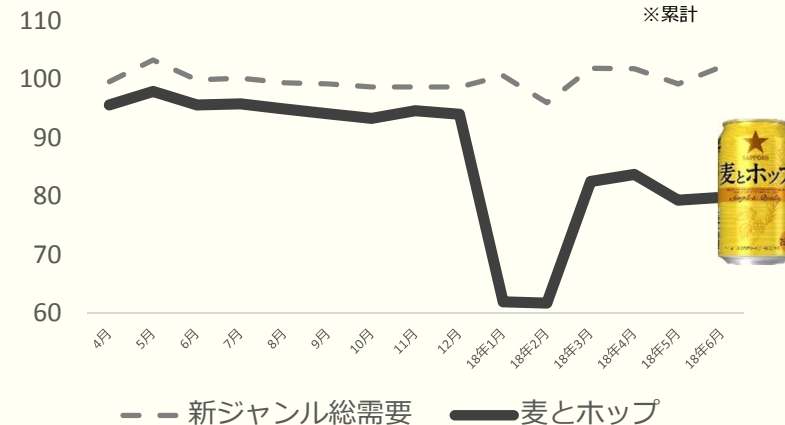
<黒ラベルブランド 売上数量 前年同期比 推移>



Negative

- 新ジャンルの売上数量は前年同期比**90%**
- 価格改定の影響もあり、樽・瓶製品の売上減少

<麦とホップブランド 売上数量 前年同期比 推移>



Copyright, 2018 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved.



国内酒類事業
Japanese Alcoholic Beverages

⇒RTDへの挑戦

2018
Q2

SAPPORO
CHU-HI
99.99
フォーナイン

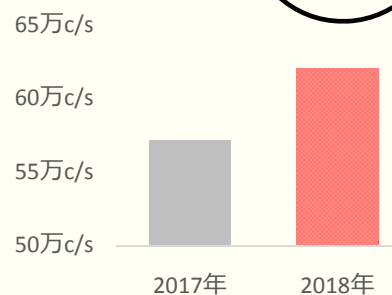


8月28日発売
2018年販売計画：200万ケース

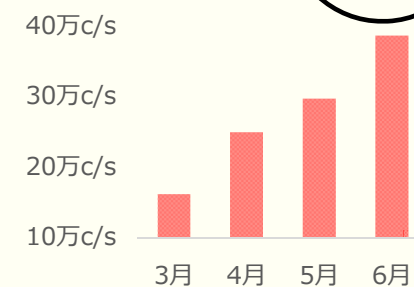
※ブランド合計（250ml換算）



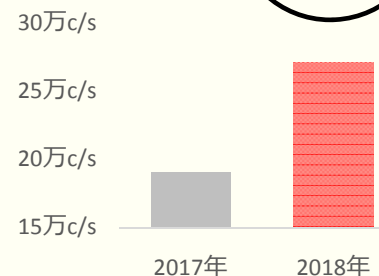
前年同期比
108.9%



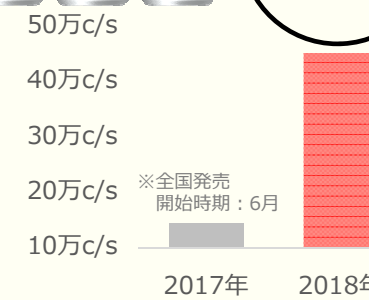
発売1週間で
計画の
2割達成



前年同期比
142.5%



前年同期比
313.5%





国際事業 International

売上収益 Revenue **378** 前年同期比 YoY Change ▲1

IFRS 営業利益 Operating profit ▲2 前年同期比 YoY Change ▲7

※前年同期比はIFRSベースの比較

2018 Q2

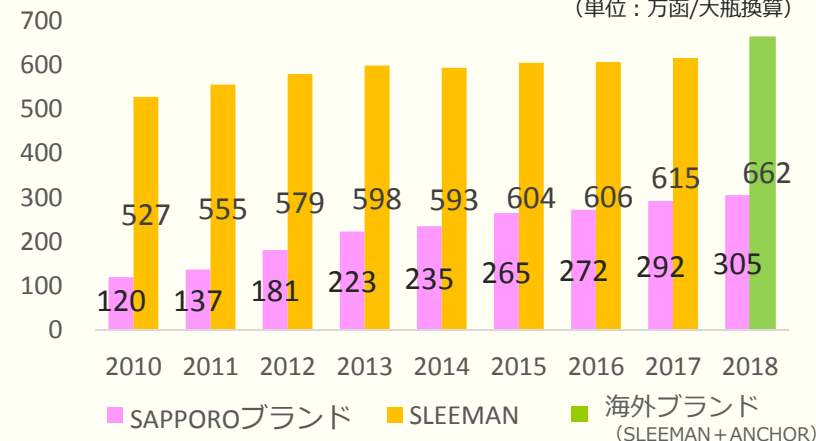
Positive

- スリーマン社は連続増収「SPLASH」発売でRTD市場へ
- 海外でのサッポロブランドは拡大
- ベトナムは構造改革が順調に進み、**8億円の収益改善**



＜海外ビール売上数量の推移（各年1-6月累計）＞

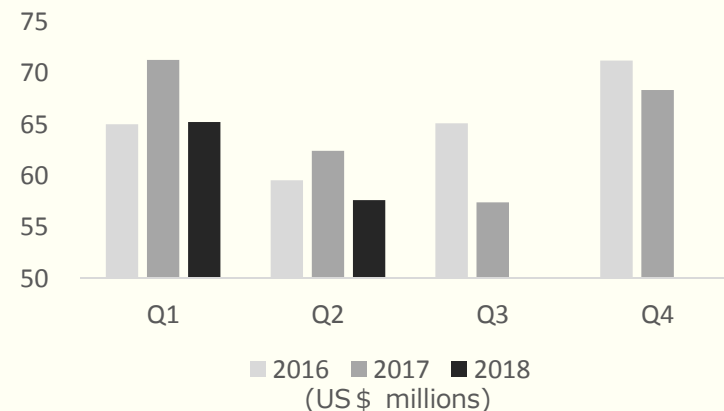
（単位：万函/大瓶換算）



Negative

- 北米飲料の業績改善に向けた対応を進めており、下期から改善効果は顕在化するが、進捗はやや遅れ気味
- アンカー社はPMIを進めているが、サンフランシスコのクラフトビール市場停滞の影響を受けて苦戦

＜北米飲料：現地通貨建て売上高の推移＞



Copyright, 2018 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved.



食品・飲料事業
Food & Soft Drinks

売上収益 Revenue **596** 前年同期比 YoY Change **▲31**

IFRS 営業利益 Operating profit **▲13** 前年同期比 YoY Change **▲10**

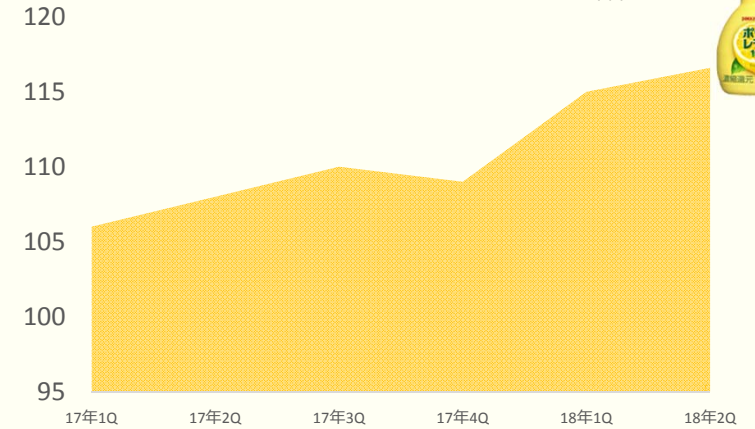
※前年同期比はIFRSベースの比較

2018
Q2


Positive

- 注力するレモン食品や茶系飲料は売上好調
レモン食品の売上数量は前年同期比**117%**
- 育成中の大豆・チルド飲料は前年同期比**114%**
- シンガポール国内は売上が回復

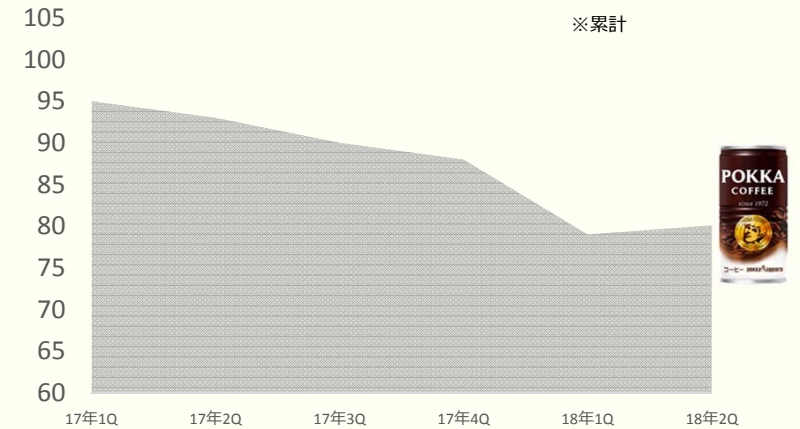
＜レモン食品 売上数量 前年同期比 推移＞



Negative

- コーヒー飲料の販売数量減が続く
レモンや茶系飲料での成長と、「JELEETS」などの新たな価値提案で売上構成を変化させていく 
- ブルネイへの輸出は、新商品発売で持ち直しているが、UAEは物品税の影響で引き続き売上が減少している

＜コーヒー飲料 売上数量 前年同期比 推移＞





外食事業

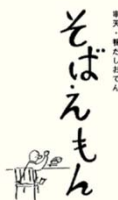
Restaurants

売上収益 **132** 前年同期比 **▲4**

IFRS 営業利益 **▲5** 前年同期比 **▲1**

Positive

- 材料高騰・人財獲得難は継続も、原価管理やオペレーションでカバー
- 新業態「そばえもん」など、新店・改装店は軒並み好調



Negative

- 既存店売上は前年同期比**98%**



不動産事業

Real Estate

売上収益 **121** 前年同期比 **+4**

IFRS 営業利益 **46** 前年同期比 **+3**

Positive

- 主要物件の高稼働率維持
安定したキャッシュを創出

Negative

- 特筆すべき点なし



➤ 為替による営業利益への影響は軽微

＜決算特殊要因（前年同期比）＞

事業セグメント	内容	売上収益影響
国際事業	ANCHOR BREWING COMPANY, LLC 2017年10月連結開始	約+14億円
食品・飲料事業	NHビーンズ（株）※旧日本ビーンズ（株） 2017年12月事業譲渡	約▲12億円

＜為替の影響（為替換算による影響）＞

	2017 2Q	2018 2Q
US\$	¥112.34	¥108.68
EUR	¥121.66	¥131.55
CAN\$	¥84.24	¥85.06
SG\$	¥80.01	¥81.94

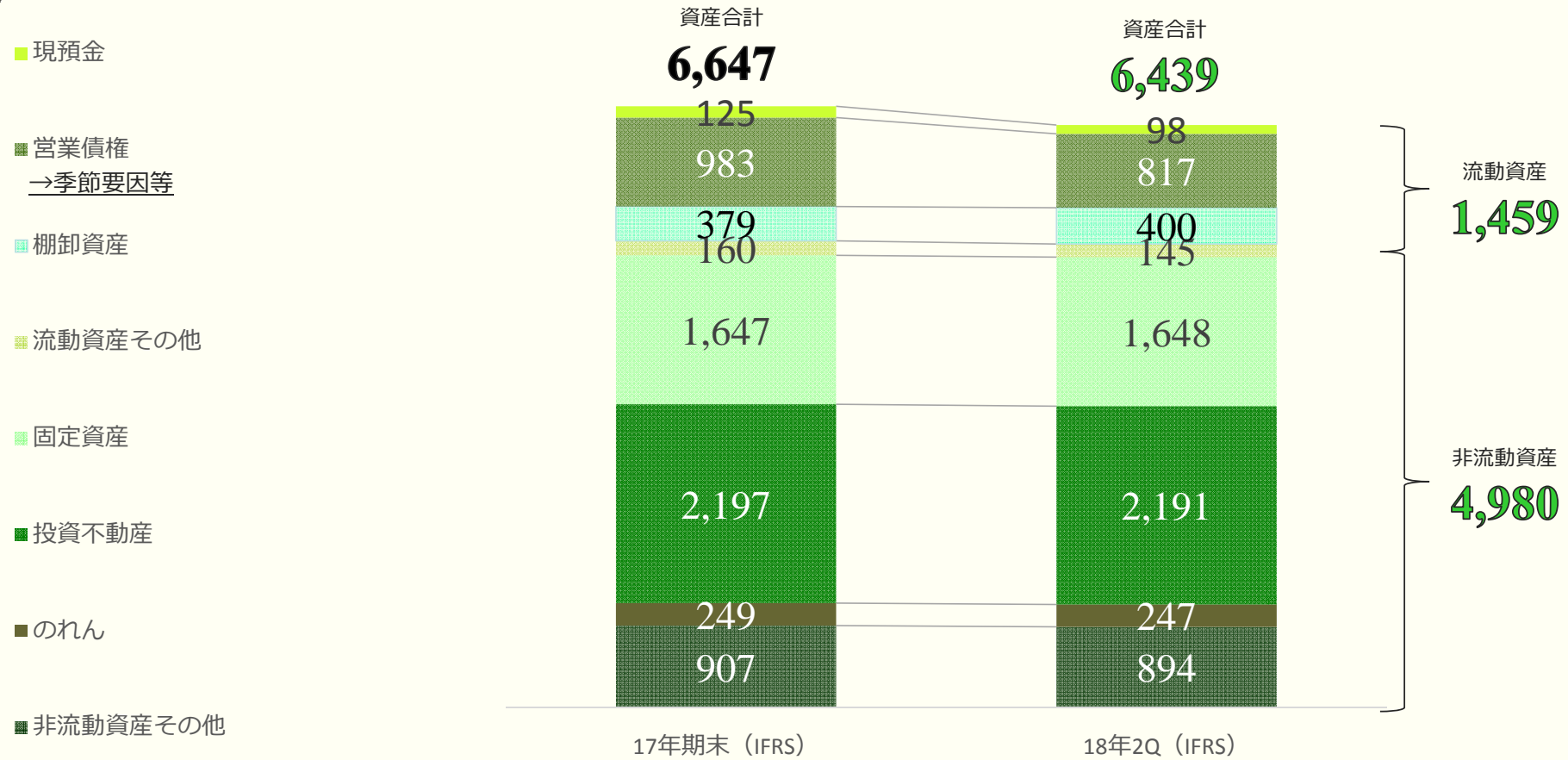


	売上収益影響
国内酒類事業	-
国際事業	約▲5億円
食品・飲料事業	-

- : 影響軽微



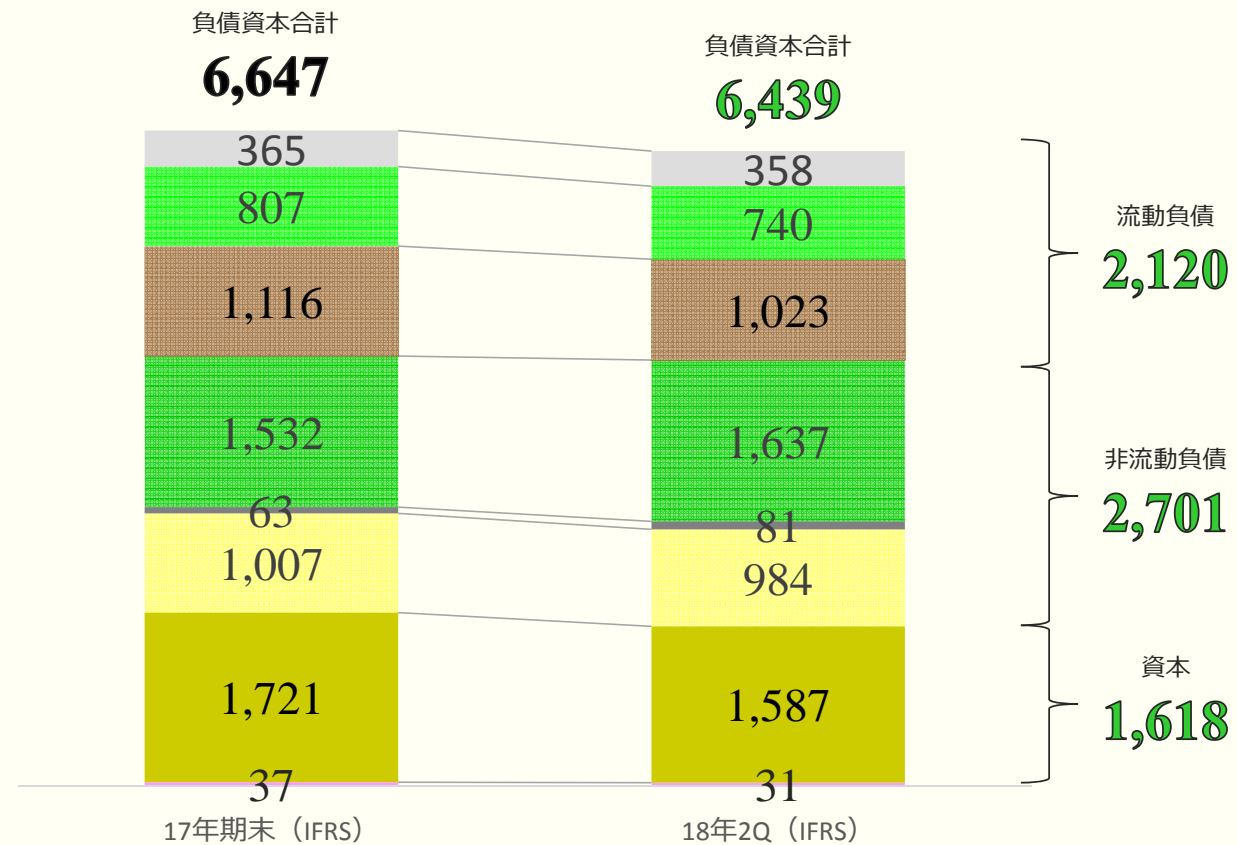
：資産合計は前期末対比で208億円の減少





：負債合計は前期末対比で69億円の減少、資本合計は139億円の減少

- 営業債務
- 短期金融負債
- 流動負債その他
→未払酒税・未払法人税等の減少
- 長期金融負債
→社債の発行
- 退職給付に係る負債
- 非流動負債その他
- 親会社所有持分
→四半期純損失、配当金の支払
- 非支配持分



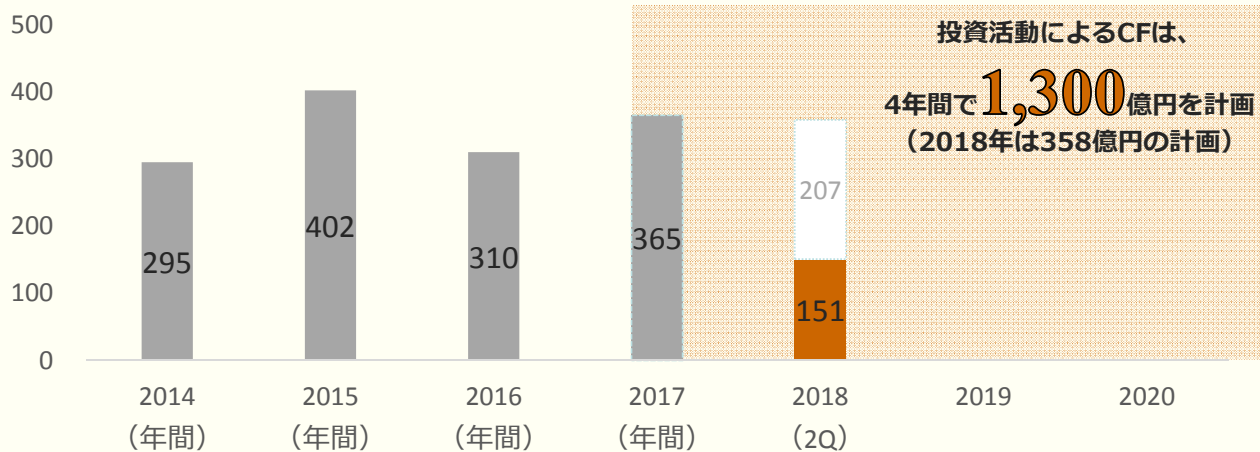


➤ 支払ベースの投資額は151億円

＜連結キャッシュフロー（CF）計算書＞

	17年2Q	18年2Q	増減	増減率
営業活動によるCF	182	111	▲72	▲39.4%
投資活動によるCF	▲60	▲115	▲55	-
フリーCF	122	▲4	▲127	▲103.6%
財務活動によるCF	▲123	▲21	102	-

＜投資金額 推移（支払ベース）＞



① <設備投資> 連結合計で約**72**億円
(有形固定資産・無形固定資産)

＜主な内訳＞

- ・『酒』『食』『飲』関連：約57億円
 - ・SGM社 グループインフラ最適化等：約10億円
- ※SGM社:サッポログループマネジメント株式会社

② <投資不動産> 連結合計で約**27**億円

③ <リース料> 連結合計で約**18**億円
※飲食店舗の家賃にかかるリース料除く

④ <その他投資> 連結合計で約**34**億円
(長期前払費用・投資有価証券 等)

① + ② + ③ + ④ <2018年2Q 投資実績 合計>
(支払ベース/経常設備投資・リース料含む)

約**151**億円



広島県大崎上島町におけるレモン長期観察介入研究、本格始動 ～継続的なレモン摂取による健康状態を5年間に亘り調査～

広島県大崎上島町民成人男女800名を対象（目標人数）に5年間に亘り、全国初となる、レモン摂取による健康状態への効果を確認する長期観察介入研究を2018年5月より開始

■実施概要

- (1) 実施期間・場所 2018年5月～2023年5月（5年間）・大崎上島町
※1年に1回、大崎上島町における健康診断・検査に合わせて調査を実施
- (2) 対象者 大崎上島町の成人男女800名（目標人数）
- (3) 実施内容
 - ・レモン介入群 : 日常的な食生活に加えて、1日に1個分のレモン果汁を摂取
 - ・レモン非介入群 : 日常的な食生活を継続
 - ※両群の対象者に対し、年に1度の健康指標に関する検査を実施する
- (4) 検査内容
 - ・身体検査、血液検査、尿検査、骨密度検査
 - ・レモンの摂取状況、食事内容等アンケート

■これまでの経緯

本調査研究開始に先立ち、2017年2月より約1年間、大崎上島町民約120名を対象に、日常的なレモン摂取状況と健康状態の実態調査を実施しました。その結果、大崎上島町民は、日常的にレモンを多く摂っている実態や、レモン摂取量が多いほどいくつかの健康指標で、良好な傾向が認められる結果が得られました。





人事・人財



2019年卒 就職人気企業ランキング

～サッポロビール（株）は、昨年の189位から32位へ大躍進～

日本最大級のクチコミ就職情報サイト「楽天 みんなの就職活動日記（通称：みん就）」から「2019年卒就職人気企業ランキング」が発表され、サッポロビール（株）は、**昨年の189位から32位へランクアップ。**

「日経ビジネス」や「PRESIDENT」の記事内でも取り上げられました。

エントリーシート選考にかかる時間をAIの活用（※1）により約40%削減することで、広報活動の時間を創出し、採用プロジェクト（※2）や1DAYインターン、異業種企業とのコラボセミナーなど、多様な学生との接点を創出。



（※1）

新卒採用のエントリーシート選考においてAI（人工知能）を活用。

http://www.sapporobeer.jp/news_release/0000021851/index.html

（※2）

全国から立候補した、100名を超えるプロジェクトメンバーが直接学生とコミュニケーションを取って、より良い就職活動となるよう応援しています。



19年卒、大学生に人気の企業50社はここだ！

順位	企業名	前年順位	順位変動
32	サッポロビール	189	157

2018年度 通期業績予想修正

通期業績予想修正 Revision of 2018 Full-Year Earnings Forecasts

2018
Q2



➤ 売上収益：年初発表より▲180億円減収

＜国内酒類事業＞

- 売上函数の減少を見込み、180億円の減収

➤ 営業利益：年初発表より▲26億円減益

＜国内酒類事業＞

- 売上収益の減少に伴い、30億円の下方修正

＜国際事業＞

- 北米飲料2社に関する経営改善の進捗遅れを見込み、3億円の下方修正

＜不動産事業＞

- 好調な業績を鑑み、2億円の上方修正

＜全社＞

- グループ全体でのコスト削減を実施し、5億円の上方修正

➤ 当期純利益：年初発表より▲19億円減益

- 営業利益の減少により▲19億円の減益

	2018年 年初計画	2018年 修正計画	修正額	2017年 実績	差異
国内酒類事業	2,725	2,545	▲180	2,616	▲71
国際事業	819	819	-	785	34
食品・飲料事業	1,356	1,356	-	1,321	35
外食事業	288	288	-	286	2
不動産事業	249	249	-	239	10
その他事業	121	121	-	118	3
売上収益	5,558	5,378	▲180	5,366	12
国内酒類事業	105	75	▲30	101	▲26
国際事業	14	11	▲3	▲28	39
食品・飲料事業	36	36	-	24	12
外食事業	1	1	-	▲5	6
不動産事業	105	107	2	103	4
その他事業	1	1	-	▲1	2
全社	▲75	▲70	5	▲66	▲4
営業利益	187	161	▲26	128	33
親会社の所有者に帰属する 当期純利益	111	92	▲19	72	20

Appendix

参考資料

Appendix

国内酒類 (単位：万函/大瓶換算)	17年2Q	18年2Q	前年同期比
①ビール計	1,391	1,303	94%
サッポロ生ビール黒ラベル	785	778	99%
アビス計	418	360	86%
②発泡酒計	164	127	78%
③新ジャンル計	686	617	90%
ビール・発泡酒・新ジャンル計 (①+②+③)	2,241	2,047	91%
ビールテイストノンアルコール飲料	34	47	140%

国内酒類 (単位：億円)	17年2Q	18年2Q	前年同期比
ワイン計	61	58	94%
国産ワイン	24	23	94%
輸入ワイン	37	35	95%
スピリッツ計 (RTD・洋酒・焼酎)	145	158	108%
小計	208	217	104%
リベート等控除	▲33	▲35	-
合計	175	181	104%

海外ビール (単位：万函/大瓶換算)	17年2Q	18年2Q	前年同期比
海外ブランド (※1)	615	662	108%
サッポロブランド	292	305	104%

(単位：万函)

飲料水 (ポッカサッポロフード&ビバレッジ)	17年2Q	18年2Q	前年同期比
飲料水 (※2)	2,129	2,031	95%

(単位：億円)

売上金額 (酒税込み)	17年2Q	18年2Q	増減
ビール	763	715	▲47
発泡酒	63	49	▲14
新ジャンル	226	203	▲23
小計	1,052	968	▲84
リベート等控除	▲61	▲52	9
合計	990	915	▲75

売上金額 (酒税抜き)	17年2Q	18年2Q	増減
ビール	377	352	▲25
発泡酒	35	27	▲7
新ジャンル	157	141	▲16
小計	569	521	▲49
リベート等控除	▲61	▲52	9
合計	508	468	▲40

※1：スリーマン社、アンカー社を含む
 ※2：国内売上のみ。(豆乳除く)

参考資料

Appendix



【ビール】 (売上数量)

- ✓ 前年同期比**94%** (総需要94%)
- ✓ 「黒ラベル」 : ブランド計 前年同期比**99%**
(缶 : ブランド計 前年同期比**105%**)
- ✓ 「アビス」 : ブランド計 前年同期比**86%**

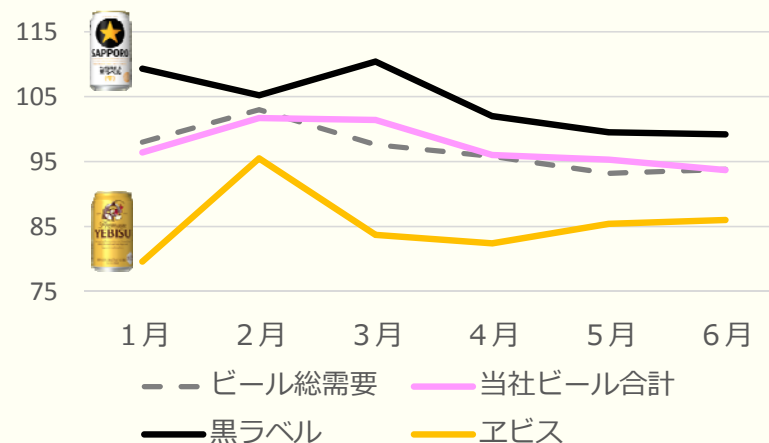
【発泡酒・新ジャンル】 (売上数量)

- ✓ 前年同期比**88%** (総需要99%)
- ✓ 「麦とホップ」 : ブランド計 前年同期比**80%**
- ✓ 「極ゼロ」 : ブランド計 前年同期比**73%**

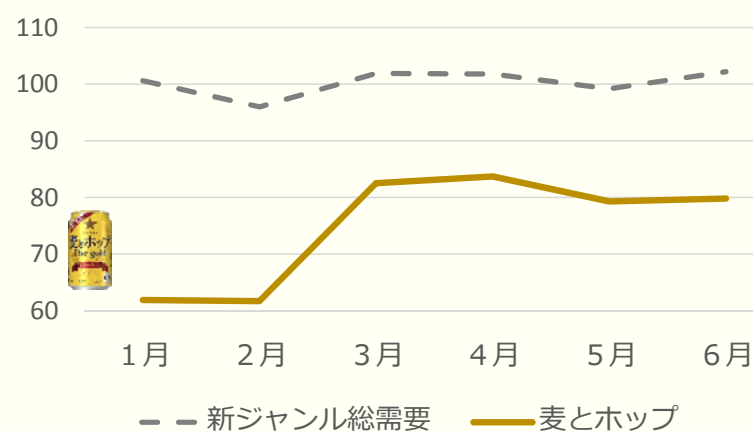
【ワイン・スピリッツ等】 (売上金額)

- ✓ ワイン事業 : 前年同期比**94%**
- ✓ RTD事業 : 前年同期比**124%**
- ✓ 洋酒事業 : 前年同期比**112%**
- ✓ 和酒事業 : 前年同期比**101%**

＜黒ラベル・アビス 売上数量 前年同期比 推移＞



＜麦とホップ 売上数量 前年同期比 推移＞



(1~6月累計)

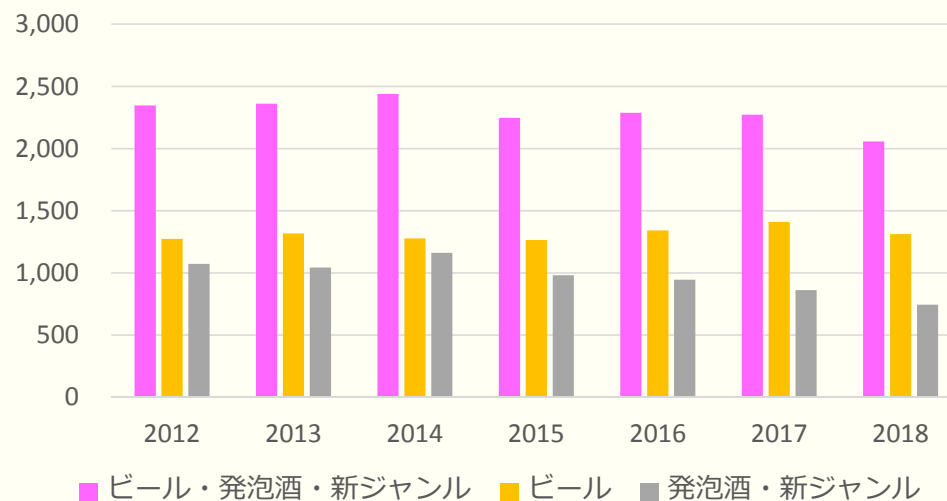
Copyright, 2018 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved.

参考資料

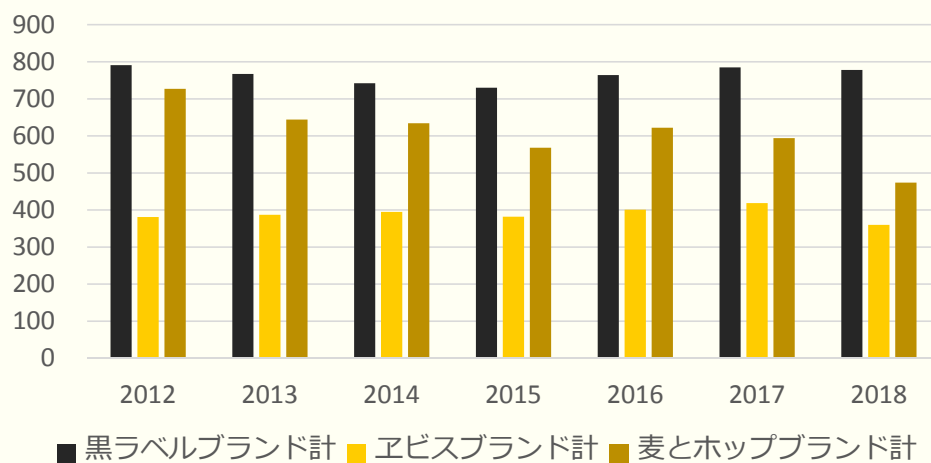
Appendix



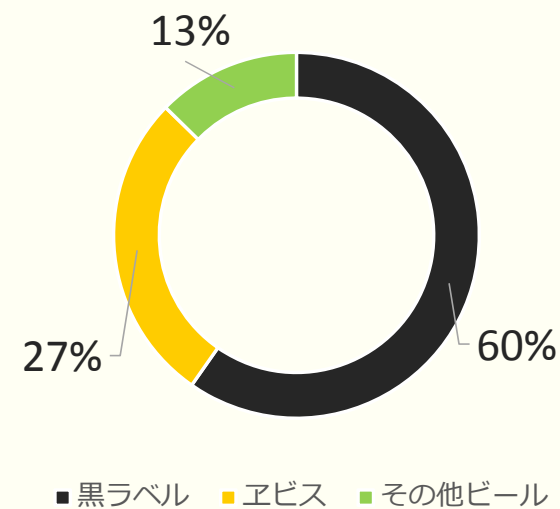
<ビール類及びビールカテゴリ 売上数量（課税出荷）推移>



<基幹3ブランド 売上数量（販売数量）推移>

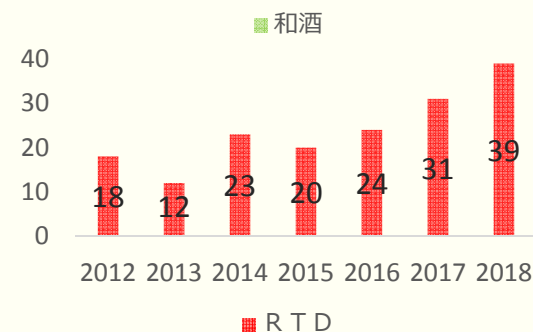
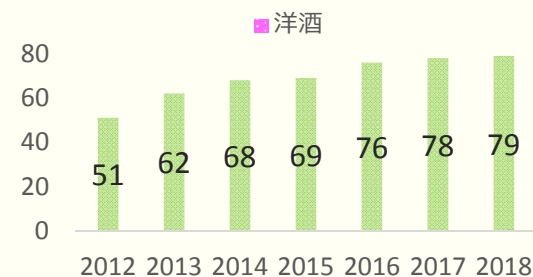
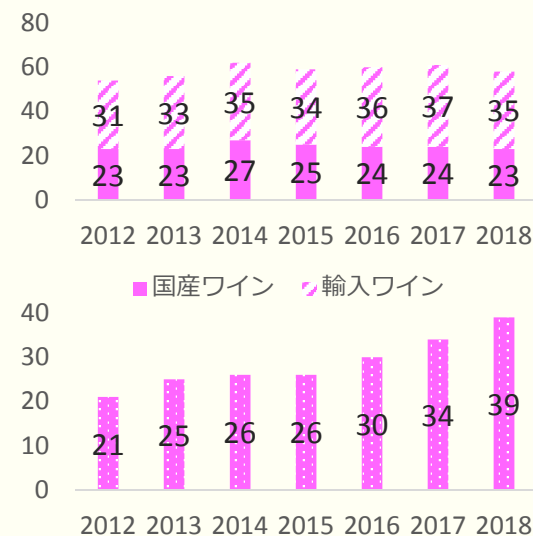
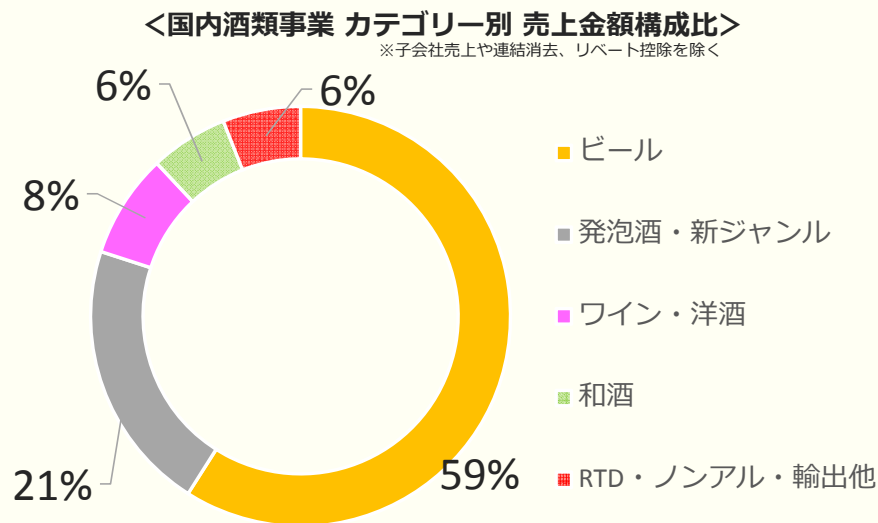
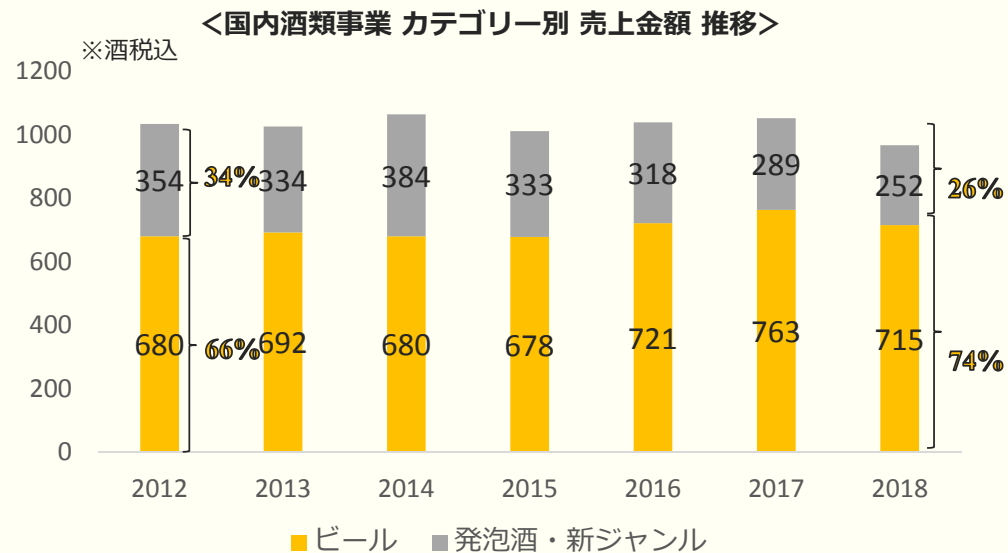


<ビールカテゴリラインナップ 構成比>



参考資料

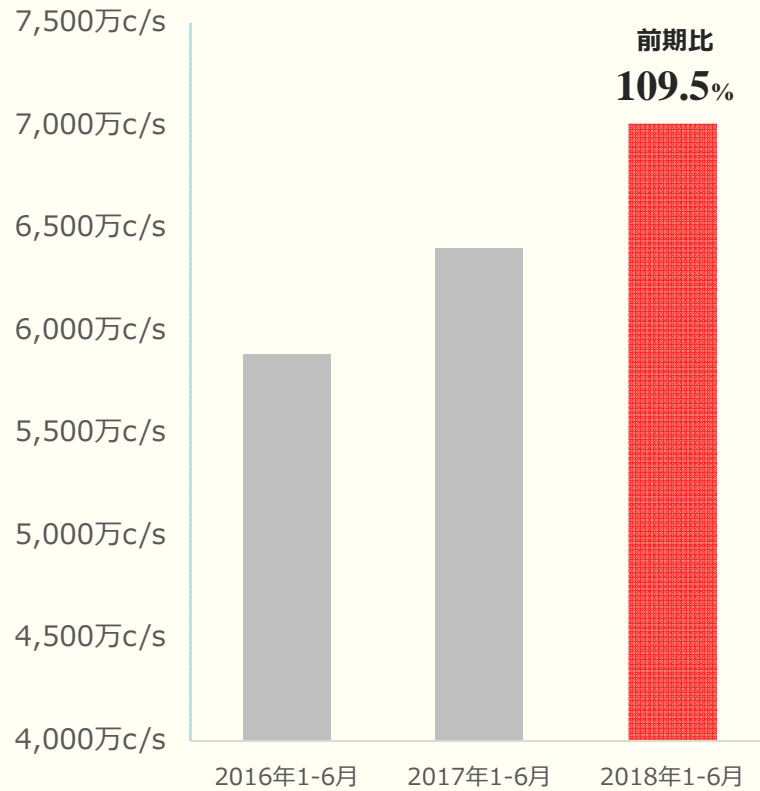
Appendix



※いずれもリベート等控除前の金額 (1~6月累計) (単位: 億円) Copyright, 2018 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved.

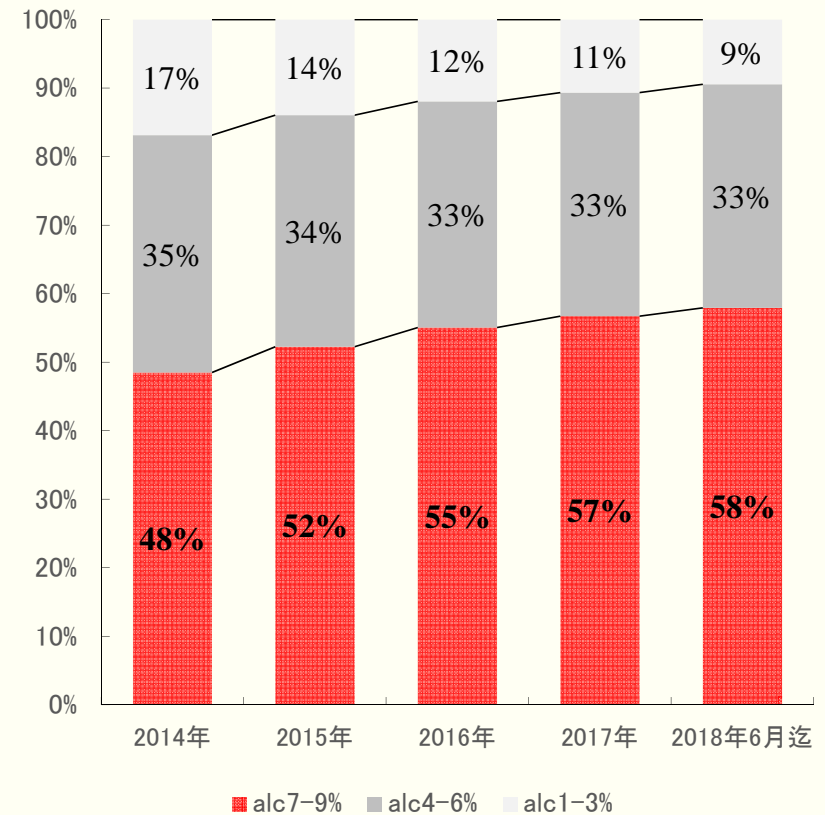
RTD市場は大幅伸長、10%近い市場成長率 ストロング系RTD構成比は60%に迫る勢い

RTD市場規模



※出典：株式会社インテージSRI 推計販売規模（250ml×24本換算）

アルコール度数帯別構成比



※出典：株式会社インテージSRI 容量構成比

参考資料

Appendix



<2018年4月～6月 主な発売商品（ビール類）>

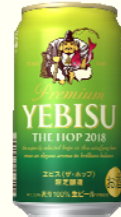
※R：リニューアル



エビス 華みやび
四つ葉のクローバーラベル



エビス
父の日ラベル



エビス
<ザ・ホップ> 2018



サッポロクラシック
夏の爽快



静岡麦酒
5周年記念



風味爽快ニシテ
長岡開府400年記念缶



Innovative Brewer
ピアチェット
(ジャパンプレミアムブリュー社)



Innovative Brewer
THAT'S HOP
Polaris & Apolloの魔法
(ジャパンプレミアムブリュー社)



サッポロ生ビール黒ラベル
エクストラブリュー



サッポロ生ビール黒ラベル
おんせん県おいた



サッポロ生ビール黒ラベル



麦とホップ<黒>
(※R)



麦とホップ
2018がんばれ千葉
ロッテマリーンズ缶



麦とホップ
新潟開港150周年記念缶



LEVEL 9
賢沢ストロング



サッポロ生ビール黒ラベル

Copyright, 2018 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved.

参考資料

Appendix



<2018年4月~6月 主な発売商品（ノンアル、RTD、ワイン）> ※R: リニューアル



サッポロ
麦のくつろぎ
(ノンアル)



サッポロりらくす (左から)
 かるやかアップルビネガー
 すっきりレモンビネガー
 ほろあまぶどうビネガー
 やわらかオレンジビネガー



キレートレモンサワー
マルチビタミン



すももももも
ネクターサワー
白桃とすもも



愛のスコール
レモンサワー



ウメカク ソーダ仕立ての
梅酒カクテル ヨーグルト風味



ウメカク 果実仕立ての梅酒
カクテル 250mlびん
コンビニ限定



米ワイン「ベリンジャー」4アイテム追加



グランポレール
山梨シラー貴腐



フランスワイン「ドメーヌ・デュ・タリケ」

参考資料

Appendix



参考資料

Appendix



サッポロ ホワイトベルグ」で 最高ランク 「優秀味覚賞 三ツ星」5年連続受賞！

サッポロ ホワイトベルグ」は、iTQi（国際味覚審査機構、本部：ベルギー・ブリュッセル）が実施する世界的な食品コンクールにおいて、“**極めて優秀**”と認められた製品に贈られる、**最高ランク「優秀味覚賞 三ツ星**」を受賞しました。これで「優秀味覚賞 三ツ星」を5年連続受賞となります。

※iTQi（国際味覚審査機構）は、世界中の食品・飲料品の「味」の審査をし、優れた製品を表彰・プロモーションする機関である。世界各国から商品がエントリーされており、審査はヨーロッパで最も権威のある15の調理師協会および国際ソムリエ協会（ASI）に属する著名なシェフやソムリエで構成される審査員によって、商品名を伏せた状態での厳正な官能検査が行われます。第一印象「視覚」「嗅覚」「味覚」「余韻」という5項目の総合評価が90%以上で、最高ランク「優秀味覚賞三ツ星」の称号が得られます。

http://www.sapporobeer.jp/news_release/0000021949/index.html

国際ワインコンクールで「グランポレール安曇野 池田ヴィンヤード メリタージュ」が複数受賞

サッポロビール（株）は、本年開催された国際ワインコンクールに日本ワイン「グランポレール」各種を出展し、受賞結果を得ました。中でも「グランポレール安曇野池田ヴィンヤード メリタージュ」は各コンクールでその高い品質が評価されました。

当社は、土地に適したぶどうを丁寧に育てる栽培家と、ぶどうの個性を知り尽くし風土に根付いたワインづくりをする醸造家の手によって、これからも世界に通じる高品質な日本ワイン造りにチャレンジしていきます。

http://www.sapporobeer.jp/news_release/0000021940/index.html



サッポロ生ビール黒ラベルブランドの接点拡大



「パーフェクト黒ラベル」は、提供品質基準として「CREAMY」「CLEAR」「COLD」の“3つのC”にこだわっています。より一層「生のうまさ」を感じていただける、まさにパーフェクトな黒ラベルに仕上がっています。

THE PERFECT BEER GARDEN 2018 OSAKA



サッポロ生ビール黒ラベル「THE PERFECT BEER GARDEN 2018 OSAKA」（パーフェクトビヤガーデン2018 OSAKA）を、今年も大阪西梅田スクエアにて6月20日～9月24日＜予定＞まで期間限定オープン。
http://www.sapporobeer.jp/news_release/0000021931/index.html

THE PERFECT DAYS 2018



“完璧な生ビール体験”をお楽しみいただくため、「サッポロ生ビール黒ラベル「パーフェクトデイズ2018」」を6月22日から全国5都市（札幌、新潟、名古屋、広島、福岡）で順次開催。
http://www.sapporobeer.jp/news_release/0000021932/index.html

THE PERFECT BEER GARDEN 2018 TOKYO



大好評いただきました「THE PERFECT BEER GARDEN 2018 TOKYO」（パーフェクトビヤガーデン2018 TOKYO）を、今年もJR新宿駅新南改札外にて6月1日～9月2日＜予定＞まで期間限定オープン。
http://www.sapporobeer.jp/news_release/0000021930/index.html

THE PERFECT STAR WAGON 2018



「サッポロ生ビール黒ラベル「パーフェクトスターワゴン2018」」を6月22日から全国7都市（仙台、神戸、岡山、愛媛、大分、熊本、鹿児島）で順次開催。
http://www.sapporobeer.jp/news_release/0000021933/index.html

参考資料

Appendix



関西・中国-九州間における共同モーダルシフト開始について CO₂排出量約1,500 t（従来比で約74%）の削減を試算

サッポロビール（株）、キリンビール（株）、サントリービール（株）、アサヒビール（株）は、物流部門での環境負荷の低減および長距離トラック輸送の削減によるドライバー不足への対処を目的に、関西・中国-九州間の社内輸送において共同でモーダルシフトに取り組むことで合意して、2018年4月9日から開始しました。

この取り組みにより、4社合計で、大型トラック2,400台相当の長距離輸送能力を鉄道コンテナで確保し年間のCO₂排出量が約1,500 t（従来比で約74%）削減できると試算しています。

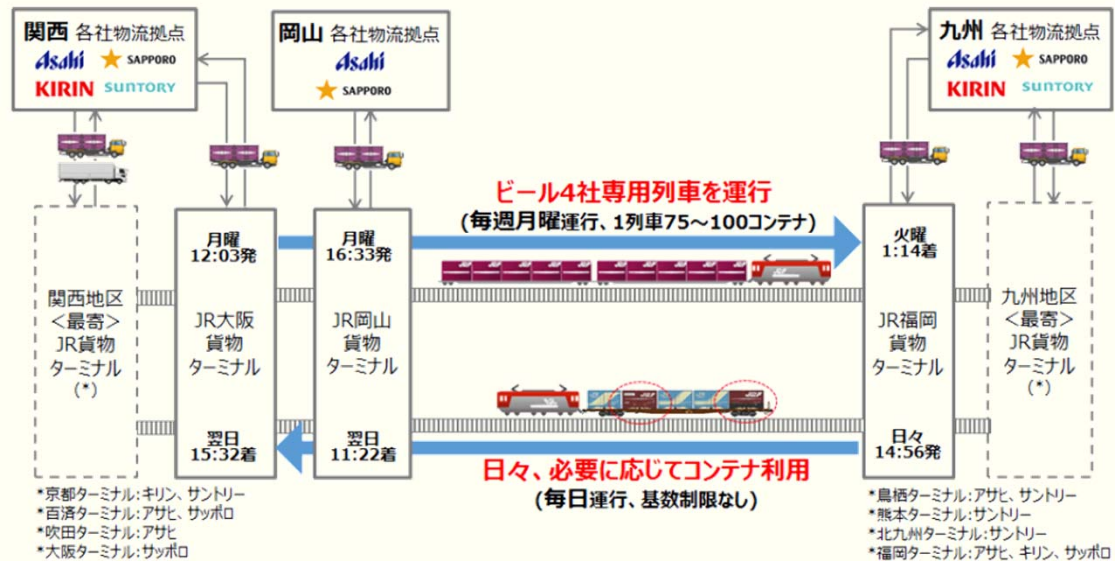
http://www.sapporobeer.jp/news_release/0000021883/index.html

参考資料

Appendix



〈ご参考: 関西・中国-九州間における共同物流のスキーム〉



参考資料

Appendix



【海外ブランド】（スリーマン社、アンカー社を含む）

✓ 前年同期比**108%**

【サッポロブランド】（国内酒類事業の輸出分を含む）

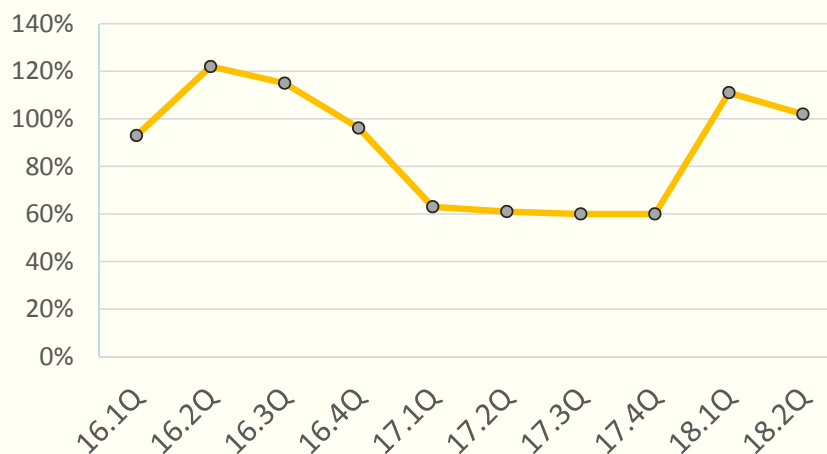
✓ 前年同期比**104%**

【ベトナム】（国内売上数量）

✓ 前年同期比**102%**



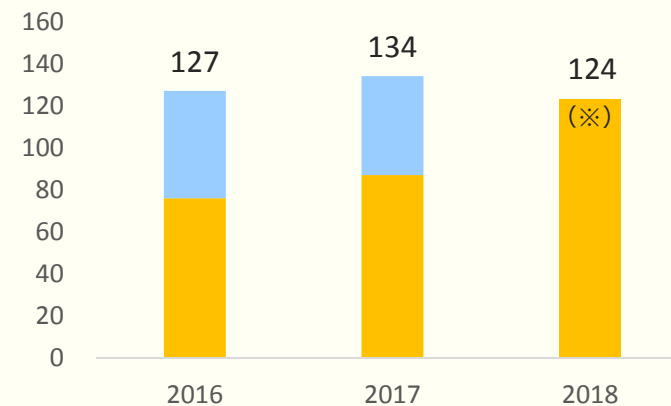
＜ベトナム国内 売上数量 前年同期比の推移＞



【米国飲料】（売上金額・連結消去後）

✓ 前年同期比**92%**

＜米国飲料 現地通貨建て売上高（連結消去前）＞



※2018年4月より、2社経営統合

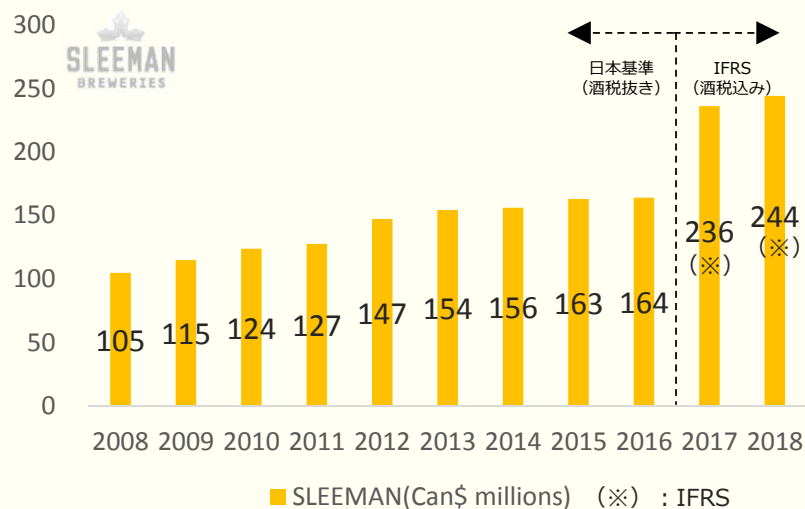


参考資料

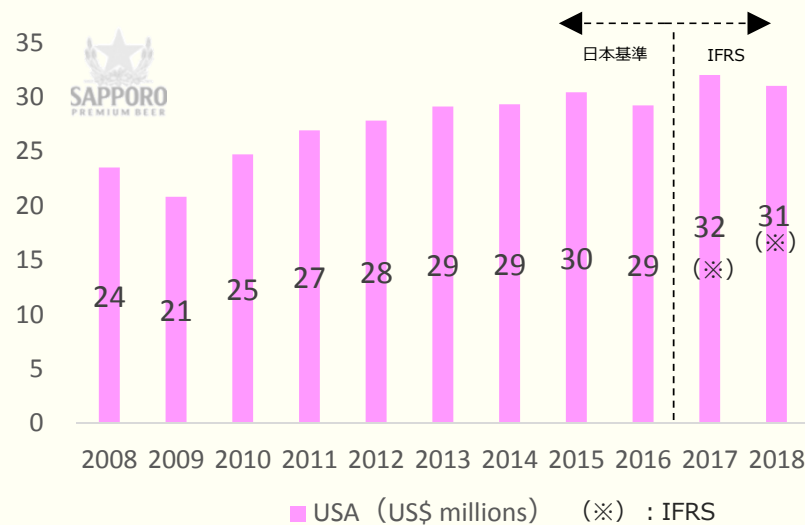
Appendix



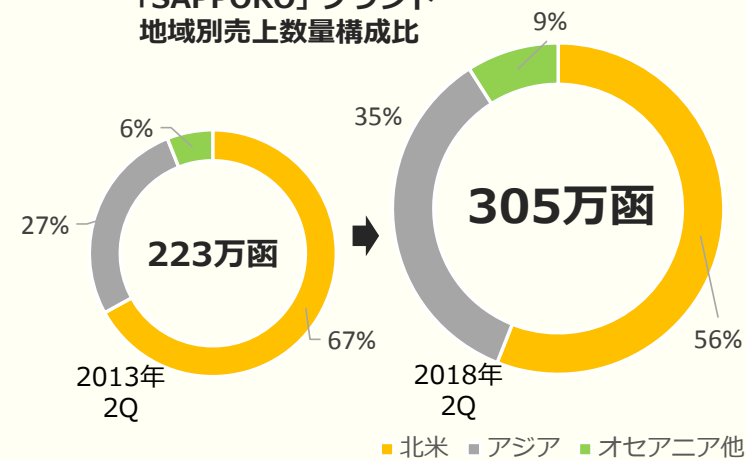
＜スリーマン社：現地通貨建て売上高（連結消去前）の推移＞



＜サッポロUSA社：現地通貨建て売上高(連結消去前)の推移＞

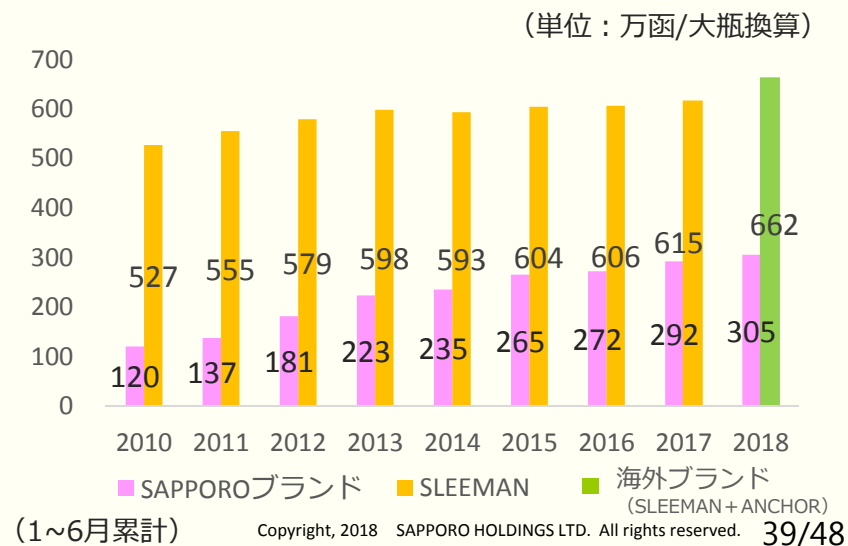


「SAPPORO」ブランド
地域別売上数量構成比



北米：カナダ、アメリカ
アジア：ベトナム、シンガポール、韓国他
オセアニア他：オーストラリア、欧州他

＜海外ビール売上数量の推移＞



参考資料

Appendix



【レモン飲料】 (売上数量)

✓ 前年同期比**102%**



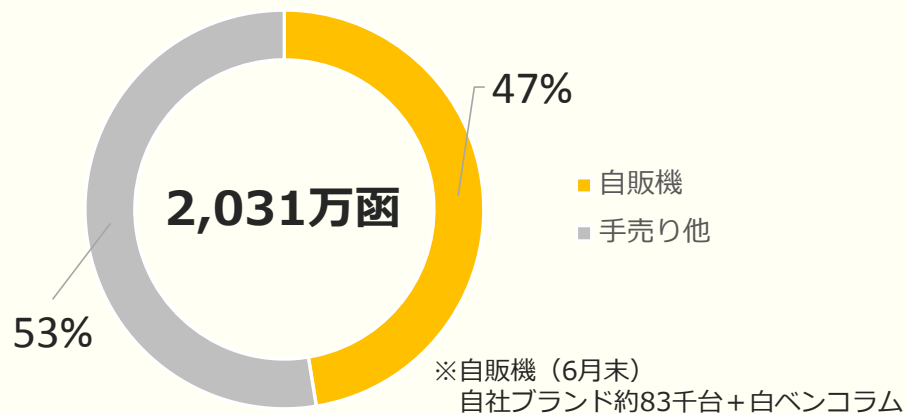
【茶系飲料】 (売上数量)

✓ 前年同期比**102%**

【コーヒー飲料】 (売上数量)

✓ 前年同期比**80%**

<国内食品飲料事業：ポッカサッポロフード&ビバレッジ>
国内飲料チャネル別販売数量 構成比



【レモン食品】 (売上数量)

✓ 前年同期比**117%**

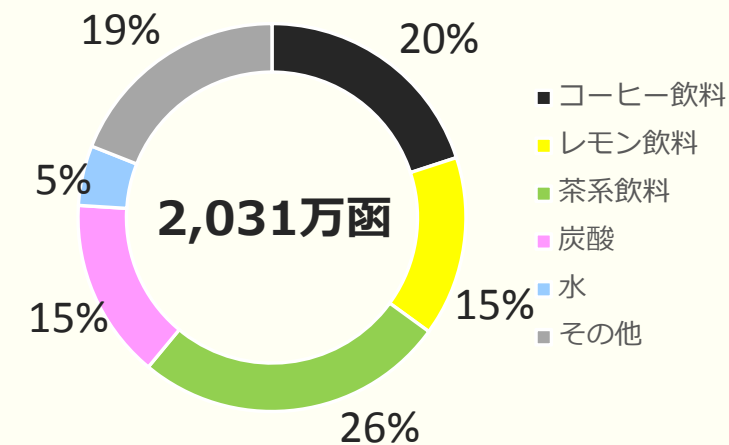
【スープ類】 (売上数量)

✓ 前年同期比**91%**

【大豆チルド】 (売上数量)

✓ 前年同期比**114%**

<国内食品飲料事業：ポッカサッポロフード&ビバレッジ>
国内飲料ジャンル別販売数量 構成比



(1~6月累計)

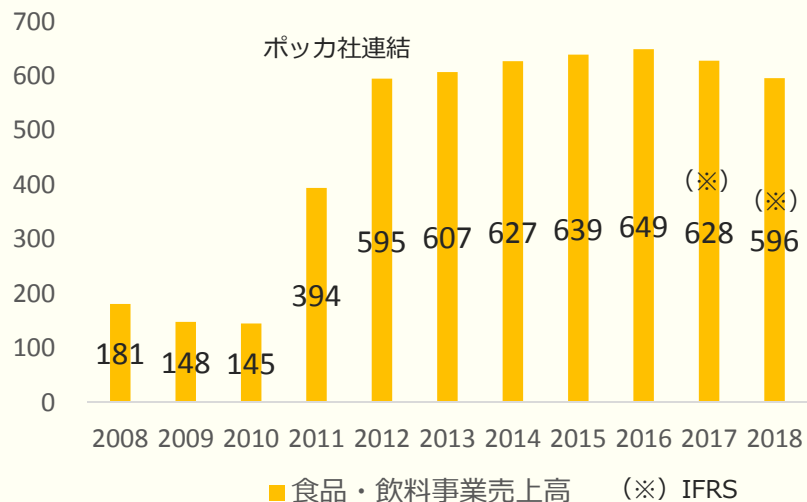
Copyright, 2018 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved.

参考資料

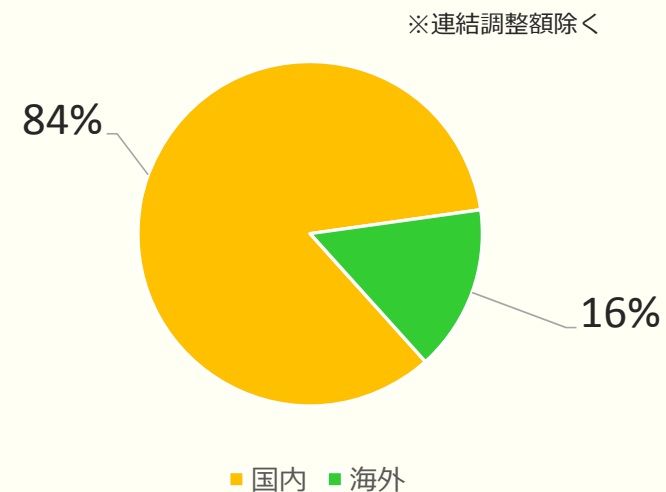
Appendix



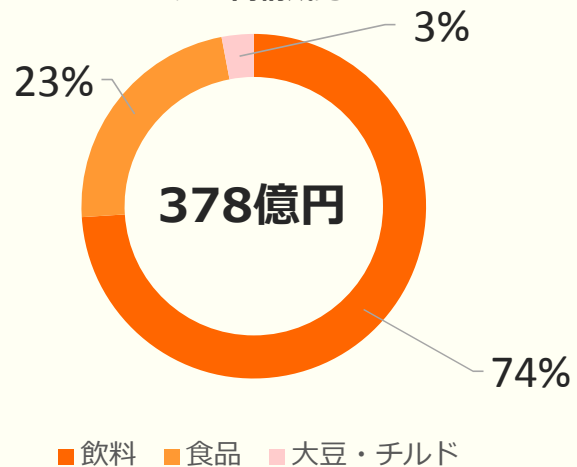
<食品・飲料事業売上高の推移（億円）>



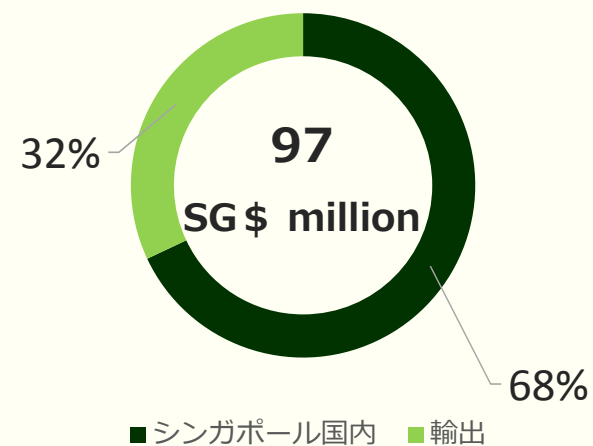
<食品・飲料事業売上高の構成比>



<国内：ポッカサッポロフード&ビバレッジ>
売上高構成比



<海外：ポッカコーポレーション・シンガポール>
売上高構成比（POKKAブランド）



(1~6月累計)

Copyright, 2018 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved.

参考資料

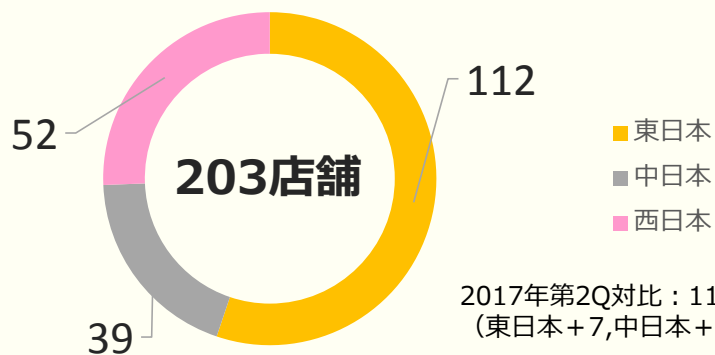
Appendix



【(株) ポッカクリエイト】

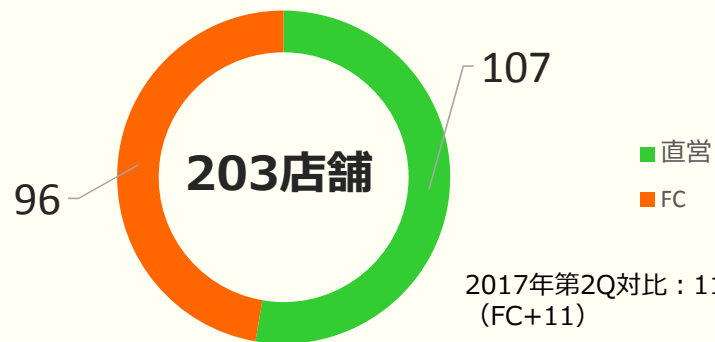
✓ 売上高**42**億円 前期比**100**%

<6月末 地域別店舗数>

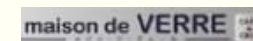


2017年第2Q対比：11店舗増
(東日本+7,中日本+2,西日本+2)

<6月末 直営/FC店舗数>



2017年第2Q対比：11店舗増
(FC+11)



CAFÉ de CRIÉ PLUS

<新店舗&リニューアル店舗>



カップ入りスープのハイブリッド工場新設

当社は1980年に缶入りスープを発売し、翌年1981年に粉末インスタントスープでスープ市場に本格的に参入して以来、スープ事業の拡大を図ってまいりました。長年培ってきた独自の味作りや乾燥技術などを活かしながら、多様化する食生活やお客様のニーズにあわせた商品を提案することで、順調に成長していますが、今後さらに積極的な事業拡大を図っていくためには、カップ入りスープの生産能力を増強することが必要となっていました。

そこで、サッポログループとしての資産が活用でき、シナジーが見込めるとの判断により、サッポロビール（株）仙台工場内に、カップ入りスープ製造設備及び粉末スープ顆粒原料の造粒設備を新たに設置することといたしました。

ポッカサッポロのスープ生産拠点としては、名古屋工場、群馬工場、磐田ポッカ食品（株）（弊社の100%連結子会社）に加えて4つ目の生産拠点となり、東北エリアでは初の工場となります。新たな工場設備の稼働により、弊社スープ事業のさらなる成長を目指してまいります。

参考資料

Appendix



<新工場、設備の概要>

名称	ポッカサッポロフード&ビバレッジ（株）仙台工場（仮称）
所在地	宮城県名取市手倉田字八幡310-1 サッポロビール（株）仙台工場内
従業員数	45名（予定）
製造品目	カップ入りスープ
ライン数	1ライン
生産能力	160万ケース／年（1ケース24個入り換算）
投資額	約26億円

今後の予定

2019年8月竣工・稼働開始



https://www.pokkasapporo-fb.jp/company/news/release/180509_01.html

Copyright, 2018 SAPPORO HOLDINGS LTD. All rights reserved. 43/48

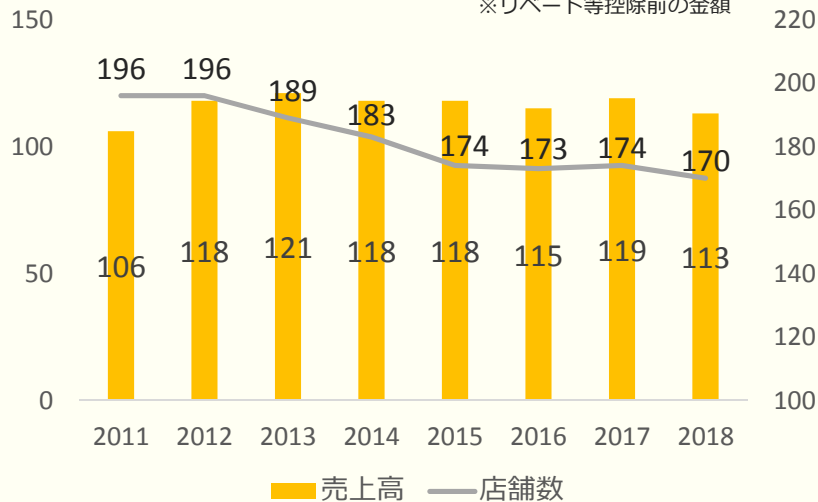
参考資料

Appendix

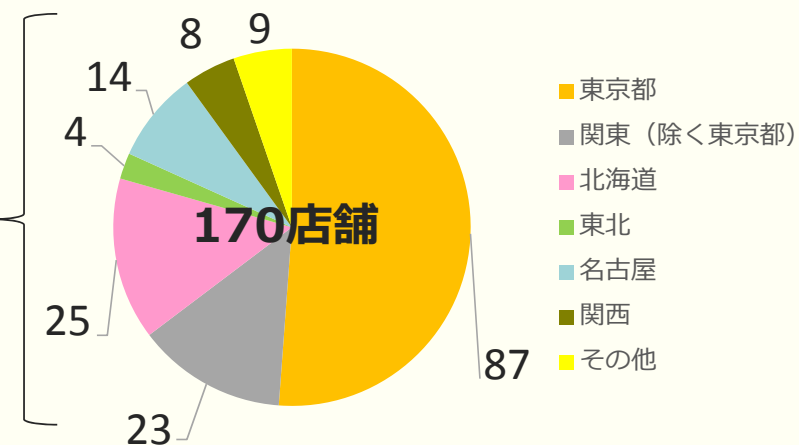


＜サッポロライオン単体の店舗数と売上高の推移＞

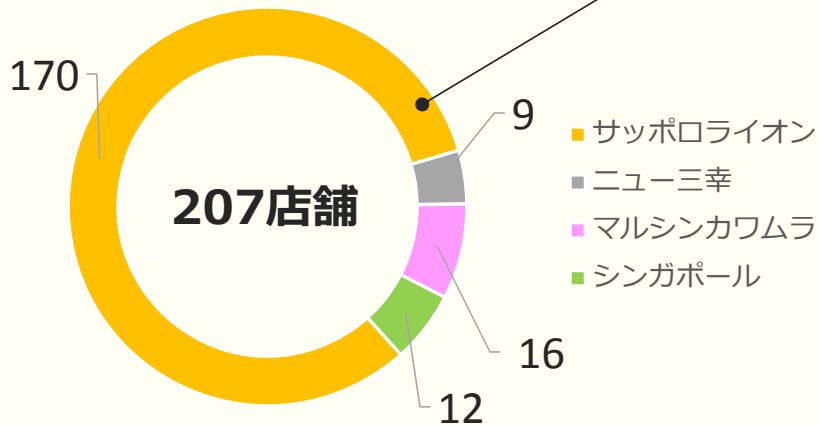
※リポート等控除前の金額



＜サッポロライオン単体 店舗数地域別構成比＞



＜外食事業 店舗数構成比＞



＜主なブランド一覧＞



参考資料

Appendix



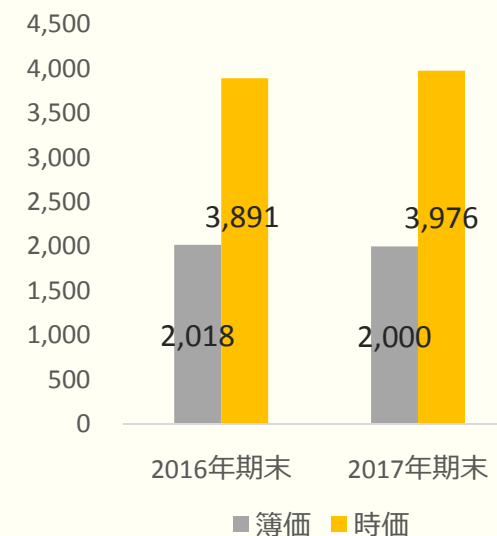
<主要物件概要・稼働率 : (1~6月平均・入居ベース) >

	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	平均 稼働率 (%)	階数
恵比寿ガーデンプレイス ⁽¹⁾	56,943	298,007	100	地下5階 地上40階建
恵比寿ファーストスクエア	2,596	16,012	100	地下1階 地上12階建
恵比寿スクエア	1,561	8,644	100	地下1階 地上7階建
銀座プレイス	645	7,350	100	地下2階 地上11階建
ストラータ銀座 ⁽²⁾	1,117	11,411	100	地下1階 地上13階建

(1) : 「階数」はオフィス棟部分のみ、「稼働率」はオフィス区画にて記載

(2) : 100%持分にて記載。当社持分は、土地922㎡(区分所有)、建物89.72%(共有持分)

<賃貸等不動産期末時価情報>



<営業利益の内訳>

	17年2Q	18年2Q	増減
恵比寿ガーデンプレイス関連	-	35	-
北海道事業	-	4	-
その他物件・事業	-	13	-
全社共通費用	-	▲6	-
合計	-	46	-

<EBITDAの内訳>

	17年2Q	18年2Q	増減
恵比寿ガーデンプレイス関連	-	50	-
北海道事業	-	5	-
その他物件・事業	-	18	-
全社共通費用	-	▲1	-
合計	-	72	-

※前年実績は日本基準のため、掲載省略

(単位：億円)

サッポログループの様々な取り組み

- ✓ 「SNAMサステナビリティ・インデックス」 2018年も構成銘柄に選定
～サッポログループのESGに関する取り組みが評価！～
http://www.sapporoholdings.jp/news_release/0000020442/index.html
- ✓ 「攻めのIT経営銘柄2018」に選定！
http://www.sapporoholdings.jp/news_release/0000020438/index.html
- ✓ 熊本地震から2年 熊本県「益城町次世代育成事業」への支援
～今年最初の取り組みとして「大人も子供も、お笑いライブin 益城」を開催～
http://www.sapporoholdings.jp/news_release/0000020431/index.html
- ✓ 環境省JCM制度 設備補助事業に採択が決定
～ベトナムの地球温暖化対策に貢献～
グローバルカンパニーとして、地球温暖化対策に積極的に取り組み、世界共通の環境目標を含む「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に向けて取り組みを進めています。
http://www.sapporoholdings.jp/news_group/release/0020180605/index.html



<Memo>



SAPPORO

潤いを創造し 豊かさに貢献する

